

5年目の達成目標と現在までの進捗状況及び達成度

1. 変形性膝関節症患者・変形性股関節症患者について筋張力シミュレーションを行い、有効なリハビリテーションの方法を考察する。

シーティングベルトは大腿直筋を模して作られているためシーティングベルトを突っ張ると股関節屈曲と膝関節伸展に作用する。したがってシーティングベルトの股関節屈曲作用を打ち消すためにハムストリングが強力に収縮する。さらにハムストリングの膝屈曲作用を打ち消すために広筋群もより強く収縮する。この現象を利用することで大腿四頭筋とハムストリングの強力な共同収縮が得られ、下肢の理想的な筋力トレーニングが行える。（河村）

頸椎損傷患者による口で筆をくわえて行う代理的書字スキルの検討から、代理技能獲得において重要なことが運動パターンの獲得ではなく、機能達成に向けた下位運動ユニットの相補的なリンク（シナジー）の生成にあることが示され、利き手交換などの代理技能獲得に有効な示唆を提示した。（野中）

2. 術後の最適なリハビリテーションプログラムおよび予防プログラムをシミュレーションにて検証する。

膝関節の磁気共鳴画像水平段像から有限要素モデルを構築し、コンピューターシミュレーションを用いて前十字靱帯(ACL)と大腿骨顆間窩の接触状況、および応力を検討した。（加藤茂幸、河村）

3. 等運動性閉運動連鎖型訓練機による膝障害患者および高齢者における効果の検証をする。本訓練器は運動訓練機として特許を取得した。特許第 4508365 号（平成 22 年 5 月 14 日）現在臨床での応用を模索している。（河村）

4. 荷重立位周期的動揺刺激と筋電気刺激を併用した新しい訓練機の開発をする。

高齢者に対する筋電気刺激と荷重立位揺動刺激を併用した運動の効果を検討した。高齢女性 10 名を運動群、対照群に分け運動機能の検査を介入前、介入から 12 週後、介入終了時から 16 週後に測定した。その結果、運動群は介入により運動機能が向上し、介入終了後には低下傾向を示した。対照群は変化が認められなかった。本法は下肢筋力、バランス機能、歩行能力を改善できる可能性があることが示唆された。開発した訓練器は電気刺激併用型運動装置として特許を取得した。特許第 4751694 号（平成 23 年 5 月 27 日）（河村）

5. 動的環境下における wavelet EMG 周波数解析の質的筋機能評価系としての確立後、本評価系を組み込んだ汎用型人工知能を搭載した多関節運動連鎖系の筋力トレーニングロボットの開発を行う。

多関節運動連鎖系の筋力トレーニング装置を試作した。（加藤浩）

6. 青少年のスポーツ外傷を防ぐための運動プログラムを立案および実施し、経時的に効果を判定することで、有効な運動プログラムを開発する。

スポーツ活動中の外傷予防につながるとされる半円球状バランスディスク BOSU®を用いた

エクササイズを実施し、重心動揺計にて測定した足圧中心（COP）の移動軌跡から、各エクササイズの特徴を検討した。その結果、バランストレーニングを行う上で適したエクササイズであることが証明できた。（加藤茂幸、河村）

7. 関節音による膝・肩関節の有障害者の検査法を確立する。

肩関節のクリック音について、投球前後において、クリック音の発生数、大きさ、強さ、高低、響きについて変化はなかったが、握力の低下と共にクリック音の発生角度が有意に高くなっており、投球により肩峰下でインピンジメントが生じている可能性が示唆された。（川上）

長期耐用可能な人工股関節の手術手技の開発

術前の脊椎の後弯度や股関節の屈曲拘縮の程度に応じて人工股関節設置後、骨盤が後傾し、前方への脱臼傾向が増加することが明らかになった。また、骨盤後傾の予測と共に大腿骨システムの前捻や股関節周囲の筋や靱帯の緊張に合わせたソケットの設置が的確に行える様にトリアルシステムを開発してきた。さらにその正確性を確実にするためにレーザービームによる手術手技を開発中である。（川上）

8. 縦断研究により生活空間の狭小化と要介護状態へと至る過程との関係性、ならびに寄与する要因を解明する。

高齢者における生活空間の狭小化の指標として「閉じこもり」の概念に着目し、縦断研究の手法を用いその要因解明に取り組んだ。一箇所の町を対象とした研究において、閉じこもりには移動能力の低下、高年齢であること、転倒経験の有無が密接に関連していることを明らかにし論文として公表した。一方、障がい者標本での検討にも着手した。脳卒中片麻痺者を対象とした検討において、移動能力に加え、転倒をしないという自信に関する「転倒自己効力感」が高い者が外出し、低い者が閉じこもり生活空間の狭小化につながる可能性が示唆され、支援の方法論について考察し発表した。認知症高齢者を対象とした検討において、転倒危険性が不適切な抑制につながり生活空間の狭小化を引き起こすという観点より、6ヶ月の縦断研究を行い転倒予測に関する検討を行った結果、行動・心理症状（BPSD）、知的機能の継時的変動をモニタリングすることでの予測可能性が示唆され、学会発表・論文として公表した。本研究については平成 23 年度学術研究助成基金助成金（基盤研究 C；課題番号 23500664）の交付を得て、臨床応用に向け研究を継続している。（齋藤）

9. 虚弱高齢者の疲労特性を考慮した活動性アウトカムを開発し、マネジメント法を検証する。

虚弱化高齢者に対して、地域生活における1か月あたりの移動規模を表す life-space assessment の日本語版を用意し、数量化評価について構成概念妥当性と併存妥当性を検証した。

また、脳卒中慢性期の外来患者をモデルとした無作為化比較試験デザインを行い、普段の散歩という活動的余暇習慣を活用した指導付加により、地域生活における1日当たりの平均活動量（歩数と運動量）が測定に内包する誤差を超えて変化する可能性があることを見いだした。本成果はパイロット研究として公表する予定であり、過疎地高齢者の健康支援サービスの開発の一助になる。（原田）

「簡便な運動機能アウトカム指標の開発」については臨床研究で一定の妥当性が示せた時点

で、論文化を考えている。(玉利)

10. 摂食姿勢、介助方法、及び食物形態を工夫して異常な口腔運動パターンの抑制、及び軽減を図り、同様の測定方法でその効果を検証する。(横井)

重症心身障害児・者の異常な口腔運動パターンの嚥下動態を分析し、誤嚥を予防するための介入方法を見出すため以下の研究を進めてきた。1) 嚥下運動の時系列的解析の試みー表面筋電図、喉頭運動、呼吸軌跡を用いてー(平成18年)、2) 重症心身障害児・者の嚥下パターンと誤嚥との関連(平成19年)、3) 重症心身障害児・者に見られる口腔運動パターンの嚥下動態の基礎的研究ー表面筋電図と喉頭運動の同時記録を用いてー(平成19年)、4) 頸部の立ち直りが嚥下動態に及ぼす影響についての基礎的研究ー表面筋電図を用いてー(平成21年)、5) 鼻閉が嚥下動態に及ぼす影響についての基礎的研究ー表面筋電図、喉頭運動の同時記録を用いてー(平成21年度)。その結果、重症心身障害児・者に見られる口腔運動パターンの嚥下動態は明確になってきた。摂食・嚥下運動は先行期(認知期)、口腔準備期(咀嚼期)、口腔期、咽頭期、食道期の5期に分けて説明されるが、対象者が重度の知的障害を有するため、上記の研究の後、認知期へのアプローチの必要性和重要性に気づいた。そこで、認知機能の障害が摂食・嚥下機能に与える影響を明らかにするために、認知機能の影響が純粹に現れる認知症者に焦点をあてて研究を進めた。その成果は現在以下の2論文として[journal] Dementia に投稿中である。

1) Investigation of eating actions of dementia sufferers from the viewpoint of self-recognition.

2) Why do dementia patients become unable to lead a daily life with decreasing cognitive function?.

<雑誌論文>

* 4

著者名	論文標題			
河村顕治	Closed Kinetic Chain Exercise			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Journal of Clinical Rehabilitation	無	Vol.16 No.6	平成 19 年	562-565

* 1

著者名	論文標題			
Kano Y, Nohno T, Shimada K, Nakagiri S, Hiragami F, Kawamura K, Motoda H, Numata K, Murai H, Koike Y, Inoue S, Miyamoto K.	Osmotic shock-induced neurite extension via activation of p38 mitogen-activated protein kinase and CREB.			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Brain Research	有	1154	平成 19 年	1-7

著者名	論文標題			
松本百合美、住居広士、塩川満久、棚田裕二、國定美香、宇野真智子、平岩典子、松永美輝恵、村東美根子、河村顕治	移乗介護動作の 3 次元動作解析の移乗介護技術指導への活用の可能性			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
介護福祉研究	有	第 15 巻 第 1 号	平成 19 年	95-97

* 4

著者名	論文標題			
河村顕治	大腿直筋における CKC サイレント現象			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
日本臨床バイオメカニクス学会誌	有	28	平成 19 年	375-379

* 4

著者名	論文標題			
天野徹哉、酒井孝文、河村顕治	手すりを利用した椅子からの立ち上がりによる下肢筋力トレーニングー運動開始時の膝関節屈曲角度がハムストリングの筋活動に及ぼす効果ー			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
運動療法と物理療法	有	Vol.18 No.3	平成 19 年	196-201

* 4

著者名	論文標題			
天野徹哉、酒井孝文、石田恵子、奥山義浩、岩田清治、河村顕治	大腿直筋を模したベルトを利用した立ち上がり運動による CKC トレーニング			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
理学療法岡山	無	27	平成 19 年	38-42

著者名	論文標題			
Tamari K, Briffa K, Tinley P, Aoyagi K	Variations in Torsion of the Lower Limb in Japanese and Caucasians with and without Knee OA			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
The Journal of Rheumatology	有	34 (1)	平成 19 年	145-150

著者名	論文標題			
泉 仁、山中紀夫、上田英輝 池内昌彦、岡上裕介、川上照彦	体位による骨盤傾斜の変化を反映した THA カップ設置方法			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Hip Joint	無	33	平成 19 年	191-195

著者名	論文標題			
岡上裕介、池内昌彦、山中紀夫、上田英輝、泉 仁、川上照彦	臼底打ち込み臼蓋形成術併用セメントレス THA の短期臨床成績と臼底部の X 線学的観察			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Hip Joint	無	33	平成 19 年	367-370

* 6

著者名	論文標題			
川田倫子、森沢豊、 <u>川上照彦</u> 、谷俊一、大谷昌弘、山本博司	高知県の小・中・高校生野球指導者に対するアンケート調査			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
日本整形外科学スポーツ医学会雑誌	有	26	平成 19 年	24-28

著者名	論文標題			
横井輝夫、加藤 浩、井上敦史、滝井里菜、中村泰陽、米中幸代、高田聖歩、藤川純朗、平上二九三	重症心身障害児者に見られる口腔運動パターンの嚥下動態の基礎的研究—表面筋電図と喉頭運動の同時記録を用いて—			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所紀要	無	第 8 号	平成 19 年	15-21

著者名	論文標題			
横井輝夫、黒田徳子、宮前好孝、足立千秋、和田奈緒、郷間英世	重症心身障害児・者の嚥下パターンと誤嚥との関連			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健科学部研究紀要	無	第 12 号	平成 19 年	61-68

* 1

著者名	論文標題			
<u>Shigeki Inoue</u> , <u>Hirotohi Motoda</u> , Yoshihisa Koike, <u>Kenji Kawamura</u> , <u>Fukumi Hiragami</u> , <u>Yoshio Kano</u>	Microwave irradiation induces neurite outgrowth in PC12m3 cells via the p38 mitogen-activated protein kinase pathway			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Neuroscience Letters	有	432(1)	平成 20 年	35-39

著者名	論文標題			
松本百合美、塩川満久、住居広士、 <u>河村顕治</u>	3 次元動作解析による移乗介護動作における 6 局面化とその検証			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
人間と科学 県立広島大学保健福祉学部誌	有	第 8 巻 (1)	平成 20 年	117-127

* 1

著者名	論文標題			
<u>Yoshio Kano</u> , Noboru Horie, Shima Doi, Fumika Aramaki, Hidefumi Maeda, <u>Fukumi Hiragami</u> , <u>Kenji Kawamura</u> , <u>Hirotohi Motoda</u> , Yoshihisa Koike, <u>Junichi Akiyama</u> , Sueo Eguchi and Ken Hashimoto	Artepillin C Derived from Propolis Induces Neurite Outgrowth in PC12m3 Cells via ERK and p38 MAPK Pathways			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Neurochem Res.	有	33(9)	平成 20 年	1795-1803

* 4

著者名	論文標題			
大平高正、 <u>加藤浩</u> 、池内秀隆、山田健治、 <u>河村顕治</u>	変形性股関節症患者の前額面での特徴点を抽出するための歩行解析			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
医学と生物学	有	152(2)	平成 20 年	57-65

* 4

著者名	論文標題			
Takamasa OHIRA, <u>Hiroshi KATOU</u> , <u>Kenji KAWAMURA</u>	The electrophysiological features of the hip abductor muscles during gait in patients with hip joint osteoarthritis.			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
MEDICINE AND BIOLOGY	有	152(3)	平成 20 年	83-87

* 4

著者名	論文標題			
<u>河村顕治</u> 、 <u>加納良男</u> 、宮地 司	大腿直筋の CKC サイレント現象とシーティングベルトによるハムストリングの活性化			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健科学部研究紀要	無	第 13 号	平成 20 年	57-61

* 1	著者名	論文標題			
	加納良男、中桐佐智子、平上二九三、小池好久、三宅優紀、河村顕治	高浸透圧刺激による細胞内シグナル伝達機構の解析			
	雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
	吉備国際大学保健科学部研究紀要	無	第 13 号	平成 20 年	85-89
* 4	著者名	論文標題			
	河村顕治、加藤茂幸、加納良男、宮地 司、井上茂樹、松尾高行、阿部信寛、元田英一、鈴木康雄、グアン リー	Isokinetic Closed Kinetic Chain Exercise による膝リハビリテーション			
	雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
	吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 9 号	平成 20 年	1-7
* 1	著者名	論文標題			
	四宮美佐恵、加納良男、河村顕治、谷田恵美子、名越恵美、赤松恵美、林みつる、屋敷久美	精油の主成分リモネンによる p38MAPK 経路を介した PC12m3 細胞の分化			
	雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
	吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 9 号	平成 20 年	15-19
* 1	著者名	論文標題			
	三宅勝久、平上二九三、河村顕治、元田弘敏、小池好久、井上茂樹、若竹雄治、加納良男	インターフェロンによる PC12 変異細胞の神経分化誘導の解析			
	雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
	吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 9 号	平成 20 年	45-49
* 4	著者名	論文標題			
	Kato S, Urabe Y, Kawamura K.	Alignment control exercise changes lower extremity movement during stop movements in female basketball players.			
	雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
	Knee	有	15(4)	平成 20 年	299-304
* 4	著者名	論文標題			
	河村顕治	腰痛のバイオメカニクス			
	雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
	メディカルリハビリテーション	無	No.98	平成 20 年	7-12
* 4	著者名	論文標題			
	加藤茂幸、永山則之、浦辺幸夫、河村顕治	前十字靱帯と大腿骨顆間窩の接触 有限要素モデルを用いた検討			
	雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
	Journal of Athletic Rehabilitation	無	5	平成 20 年	43-48
* 4	著者名	論文標題			
	根地嶋誠、浦辺幸夫、横山茂樹	片脚および両脚着地時の下肢関節角度と筋活動			
	雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
	理学療法科学	有	23 巻	平成 20 年	447-451
* 4	著者名	論文標題			
	横山茂樹、松坂誠應、蒲田和芳、尾崎誠、進藤裕幸	Position-specific deficit of joint position sense in ankles with chronic functional instability			
	雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
	Journal of Sports Science and Medicine	有	7 巻	平成 20 年	480-485

著者名	論文標題			
野口政隆、松崎 浩、 <u>川上照彦</u> 、谷脇祥通、喜安克仁、谷 俊一	大腿骨頭壊死症に対する骨頭回転骨切り併用血管柄付き腸骨移植術			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
日本マイクロサージャリー学会誌	有	21	平成 20 年	5・11

* 4

著者名	論文標題			
大田尾浩、村田伸、波多良子、八谷瑞紀、溝上昭宏、弓岡光徳、室伏祐介、 <u>川上照彦</u>	脳卒中片麻痺患者に対する下肢荷重測定法の信頼性 一日間変動についての件者内信頼性の検討			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
West Kyushu Journal of Rehabilitation Science	有	2	平成 20 年	45・50

* 5

著者名	論文標題			
日下隆一、原田和宏、金谷さとみ、浅川康吉、島田裕之、萩原章由、二瓶健司、佐藤留美、吉井智晴、加藤めぐ美、長野聖、藤本哲也	介護予防における総合的評価の研究：運動機能、活動能力、生活空間の総関係から			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
理学療法学	有	35	平成 20 年	1・7

著者名	論文標題			
日下隆一、原田和宏、金谷さとみ、浅川康吉、島田裕之、萩原章由、二瓶健司、佐藤留美、吉井智晴、加藤めぐ美、長野聖、藤本哲也	介護保険領域における理学療法のあり方に関する研究			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
理学療法科学	有	23	平成 20 年	219・224

著者名	論文標題			
<u>横井輝夫</u> 、岡村 仁	認知症者の BPSD の解釈モデルについての検討			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
老年精神医学雑誌	有	第 19 巻 9 号	平成 20 年	997・1008

* 5

著者名	論文標題			
亀山一義、末國恵、矢吹憲一、難波剛、 <u>佐藤三矢</u>	介護保険利用者と介護保険非利用者におけるバランス能力に関する検討			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
医学と生物学	有	152(8)	平成 20 年	336・340

著者名	論文標題			
小林隆司、弘津公子、戴脇健司、岩田美幸、三宅優紀、狩長弘親、小林まり子、松田勇	高齢者の没頭体験と健康関連 QOL			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健科学部研究紀要	無	第 13 号	平成 20 年	79・84

著者名	論文標題			
狩長弘親、山口隆司、 <u>小林隆司</u> 、小池伸一、島田公雄	頭部外傷患者の自動車運転の獲得に向けて			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 9 号	平成 20 年	41・44

* 1

著者名	論文標題			
平上二九三、 <u>元田弘敏</u> 、 <u>井上茂樹</u> 、若竹雄治、 <u>加納良男</u>	培養細胞を用いた温熱療法の効果判定に関する研究			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健科学部研究紀要	無	第 13 号	平成 20 年	63・71

* 1

著者名	論文標題			
元田弘敏、井上茂樹、若竹雄治、 <u>加納良男</u> 、 <u>平上二九三</u>	温熱刺激による平面絹を媒体とした正常ヒト細胞の三次元様増殖と臨床への応用			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 9 号	平成 20 年	9-14

* 1

著者名	論文標題			
井上茂樹、元田弘敏、若竹雄治、 <u>加納良男</u> 、 <u>平上二九三</u>	正常ヒト細胞と平面絹の混合培養による三次元様増殖を指標とした温熱刺激の効果			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
総合リハビリテーション	有	36	平成 20 年	791-796

* 4

著者名	論文標題			
河村顕治、 <u>加納良男</u> 、宮地 司、梅居洋史、 <u>酒井孝文</u> 、 <u>井上茂樹</u>	CKC における二関節筋機能を利用した下肢筋力増強用着衣の開発			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健科学部研究紀要	無	第 19 号	平成 21 年	33-38

* 1

著者名	論文標題			
<u>加納良男</u> 、 <u>平上二九三</u> 、元田弘敏、 <u>井上茂樹</u> 、友国由美子、 <u>河村顕治</u>	薬剤高感受性 PC12 変異細胞内を用いた抗がん剤作用機序の解析			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健科学部研究紀要	無	第 19 号	平成 21 年	85-90

* 4

著者名	論文標題			
河村顕治、 <u>加納良男</u> 、宮地 司、梅居洋史、 <u>酒井孝文</u> 、 <u>井上茂樹</u> 、花岡正敬	ピラティスリフォーマーによる CKC エクササイズ			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 10 号	平成 21 年	9-13

* 4

著者名	論文標題			
<u>酒井孝文</u> 、 <u>河村顕治</u> 、宮地司	筋張力シミュレーション解析による変形性膝関節症の歩行分析			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 10 号	平成 21 年	15-18

* 5

著者名	論文標題			
井上茂樹、 <u>平上二九三</u> 、元田弘敏、 <u>酒井孝文</u> 、若竹雄治、久我宜正、前田篤志、瀬崎達雄、 <u>加納良男</u> 、 <u>河村顕治</u>	高齢女性における体幹筋力及び踵骨骨密度の加齢変化			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 10 号	平成 21 年	39-43

* 4

著者名	論文標題			
宮地 司、 <u>酒井孝文</u> 、梅居洋史、松尾高行、 <u>河村顕治</u>	筋電気刺激を利用した Closed Kinetic Chain における二関節筋作用の解析			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
日本臨床バイオメカニクス学会誌	有	30	平成 21 年	401-404

* 4

著者名	論文標題			
河野義広、 <u>横山茂樹</u> 、有川康弘	足関節の関節固有覚検査における他動的検査と自動的検査の比較			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 10 号	平成 21 年	19-22

* 4

著者名	論文標題			
白濱知子、根地嶋誠、 <u>横山茂樹</u> 、 有川康弘	膝関節伸展運動時における下腿への抵抗部位の相違が大腿四頭筋の筋活動に及ぼす影響			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
理学療法科学	有	24 巻	平成 21 年	435-438

* 5

著者名	論文標題			
<u>Tamari K</u>	Diabetes predicts decreased quality of life among community-dwelling seniors undertaking progressive resistance exercise: an observational study			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Australian Journal of Physiotherapy	有	55 (3)	平成 21 年	201-205

* 3

著者名	論文標題			
龍田 尚美、中嶋 正明、秋山 純一、 野中 紘士、 <u>齋藤圭介</u> 、 <u>川上 照彦</u>	固定関節に対する異なる頻度の関節可動域運動が関節可動範囲に及ぼす影響			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
理学療法科学	有	24 巻	平成 21 年	427-433

* 5

著者名	論文標題			
原田和宏、井上優、平上尚吾、香川幸次郎	脳卒中慢性期における理学療法の効果検証に向けた無作為割り付け法の確証的検討			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学紀要（保健科学部）	無	第 19 号	平成 21 年	55-63

著者名	論文標題			
横井輝夫	自己認識能からみた認知症者の不可解な言動に関する解釈モデルの検討			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
広島大学大学院保健学研究科保健学専攻（博士論文）	有		平成 21 年	1-43

著者名	論文標題			
横井輝夫、加藤 浩、滝井里栄、 井上敦史、中村泰陽	鼻閉が嚥下動態に及ぼす影響についての基礎的研究—表面筋電図、喉頭運動の同時記録を用いて—			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
理学療法科学	有	第 24 巻 6 号	平成 21 年	837-840

著者名	論文標題			
横井輝夫、加藤 浩、藤川純朗、 高田聖歩、米中幸代	頸部の立ち直りが嚥下動態に及ぼす影響についての基礎的研究—表面筋電図を用いて—			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
理学療法科学	有	第 24 巻 6 号	平成 21 年	833-835

著者名	論文標題			
小幡太志、森経介、大村晋司、森綾子、 田尻直輝、小原教考、村上慎一郎	昇降動作における脊柱の動きについて			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健科学部研究紀要	無	第 19 号	平成 21 年	39-42

* 5

著者名	論文標題			
末國恵、佐藤三矢、平上三九三、 川浦昭彦、小幡太志、亀山一義、 濱藤春暉、太田久絵、坂本将徳、 下川太一	在宅高齢者を対象とした介護予防プログラムの考案と効果に関する検討 -足趾把握筋力とバランス能力の向上を目的として（パイロットスタディ）-			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 10 号	平成 21 年	33-38

* 5

著者名	論文標題			
難波剛、内堀昭宣、亀山一義、 <u>佐藤三矢</u>	高齢者におけるマウスピースを用いたバランスへの影響			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
医学と生物学	有	153	平成 21 年	299-303

著者名	論文標題			
松田勇、 <u>小林隆司</u> 、香田康年、難波悦子、岩田美幸	理学・作業療法学科学生の入学・卒業時の自己像の変化と理想とする専門職像について			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学研究紀要	無	第 19 号	平成 21 年	73-78

著者名	論文標題			
岩田美幸、狩長弘親、三宅優紀、 <u>小林隆司</u>	作業療法学学生の職業的アイデンティティと社会的スキル			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学研究紀要	無	第 19 号	平成 21 年	79-84

著者名	論文標題			
野藤弘幸、山田孝、小林法一、 <u>小林隆司</u>	人編作業モデルスクリーニングツールの日本版作成における言語的妥当性の検討			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
作業行動研究	有	第 12 巻	平成 21 年	1-9

* 5

著者名	論文標題			
高橋明子、弘津公子、兼安真弓、 <u>小林隆司</u>	要支援高齢者の友人関係と運動能力、健康関連 QOL との関係			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所紀要	無	第 10 号	平成 21 年	45-50

著者名	論文標題			
<u>小林隆司</u> 、三宅優紀、小林まり子、松田勇	ES 細胞研究の倫理的課題と仏教の「いのち」観			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所紀要	無	第 10 号	平成 21 年	51-54

著者名	論文標題			
金村尚彦 <u>小林隆司</u>	重量と運動療法			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
理学療法	無	第 20 巻	平成 21 年	597-603

* 4

著者名	論文標題			
天野徹哉、 <u>玉利光太郎</u> 、 <u>河村顕治</u>	変形性膝関節症患者の歩行速度に影響する因子			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
運動療法と物理療法	有	第 20 巻	平成 21 年	218-224

著者名	論文標題			
<u>元田弘敏</u> <u>若竹雄治</u> <u>井上茂樹</u> <u>加納良男</u> <u>平上二九三</u>	ラット心臓由来 H9C2 細胞株での MyoD および Myogenin mRNA 発現の解析			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 10 号	平成 21 年	23-26

* 1

若竹雄治、 <u>元田弘敏</u> 、 <u>井上茂樹</u> 、 <u>加納良男</u> 、 <u>平上二九三</u>	温熱刺激による細胞損傷と機能回復の分子生物学的解析			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 10 号	平成 21 年	27-32

* 1

著者名	論文標題			
<u>Hiroyasu Murai</u> , <u>Fukumi Hiramami</u> , <u>Kenji Kawamura</u> , <u>Hirotooshi Motoda</u> , <u>Yoshihisa Koike</u> , <u>Shigeki Inoue</u> , <u>Kanae Kumagishi</u> , <u>Aiji Ohtsuka</u> and <u>Yoshio Kano</u>	Differential Response of Heat Shock-Induced p38 MAPK and JNK Activity in PC12 Mutant and PC12 Parental Cells for Differentiation and Apoptosis			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Acta Medica Okayama	有	64	平成 22 年	55-62

著者名	論文標題			
<u>Hirotooshi Motoda</u> , <u>Yoshio Kano</u> , <u>Fukumi Hiramami</u> , <u>Kenji Kawamura</u> and <u>Hideaki Matsumoto</u>	Morphological changes in the apex of pea roots during and after recovery from aluminium treatment.			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Plant and Soil	有	333	平成 22 年	49-58

著者名	論文標題			
棚田裕二、塩川満久、住居広士、 <u>河村顕治</u> 、松本百合美	車椅子からベッドへの移乗介護における三次元動作解析と 6 局面化に関する検証			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
人間と科学 県立広島大学保健福祉学部誌	有	10	平成 22 年	87-96

* 4

著者名	論文標題			
<u>河村顕治</u> 、 <u>加納良男</u> 、 <u>山下智徳</u> 、 <u>梅居洋史</u> 、 <u>酒井孝文</u> 、 <u>松尾高行</u> 、 <u>井上茂樹</u>	閉運動連鎖最大下出力時における下肢筋収縮様式の解析			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学研究紀要（保健科学部）	無	第 20 号	平成 22 年	13-18

著者名	論文標題			
松田勇、 <u>小林隆司</u> 、香田康年	本学科学者の自我構造と基本的構えの 1・4 年次の経時的変化について			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学研究紀要（保健科学部）	無	第 22 巻	平成 22 年	51-56

著者名	論文標題			
<u>小林隆司</u> 、 <u>藪脇健司</u> 、 <u>難波悦子</u> 、 <u>田島明子</u> 、 <u>岩田美幸</u> 、 <u>狩長弘親</u> 、 <u>三宅優紀</u> 、 <u>松田勇</u>	医療人基礎力の涵養に向けた取り組み			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学研究紀要（保健科学部）	無	第 22 巻	平成 22 年	57-62

* 1

著者名	論文標題			
<u>加納良男</u> 、 <u>堀江 登</u> 、 <u>平上二九三</u> 、 <u>元田弘敏</u> 、 <u>井上茂樹</u> 、 <u>松田 勇</u> 、 <u>河村顕治</u>	変形性膝関節症における痛みの分子細胞学的解析			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学研究紀要（保健科学部）	無	第 20 号	平成 22 年	77-81

* 5

著者名	論文標題			
<u>三宅優紀</u> 、 <u>藪脇健司</u> 、 <u>小林隆司</u> 、 <u>加納良男</u> 、 <u>藤原和彦</u> 、 <u>小池伸一</u>	在宅高齢者における排泄関連用具の利用に関する要因の検証			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 11 巻	平成 22 年	5-9

著者名	論文標題			
小林隆司, 石川喜久子, 岩田美幸, 田島明子, 池永理恵子, 松田勇	児童の不器用を改善するための運動プログラムの開発			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 11 巻	平成 22 年	11・15

* 4

著者名	論文標題			
河村顕治、加納良男、片岡 光、山下智徳、梅居洋史、酒井孝文、井上茂樹	体幹から足部を環状に閉鎖固定するベルトによる CKC 足部出力方向制御			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 11 巻	平成 22 年	17-20

* 4

著者名	論文標題			
加藤茂幸 河村顕治	外傷予防エクササイズの足圧中心軌跡の解析			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 11 巻	平成 22 年	21-23

* 4

著者名	論文標題			
梅居洋史、河村顕治、酒井孝文、宮地 司、山下智徳、篠塚晃宏、河原由依、倉益めぐみ	筋電気刺激による荷重立位でのハムストリングの膝伸展作用の解析			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 11 巻	平成 22 年	25-27

* 4

著者名	論文標題			
高橋欣吾, 林正典, 河村顕治, 岡田幸正, 山川泰明, 藤井俊宏, 山本和司	前十字靱帯(ACL)再建術後の筋力低下に対する電気刺激療法の工夫			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
JOSKAS	有	3	平成 22 年	523-526

* 4

著者名	論文標題			
松尾高行 河村顕治 椎木孝幸 小柳磨毅 史野根生	前十字靱帯再建術後におけるレッグ・プレス時の蹴り出し力・半腱様筋腱 (ST) と骨付膝蓋腱 (BTB) 術式間の比較			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
臨床バイオメカニクス	有	31	平成 22 年	453-459

* 4

著者名	論文標題			
酒井孝文、河村顕治	足圧分布計測機能を有するトレッドミルによる歩行分析			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
臨床バイオメカニクス	有	31	平成 22 年	394-399

著者名	論文標題			
松本百合美、河村顕治、塩川満久、住居広士	3次元動作解析と床反力によるベッドから車椅子への移乗介護の構成動作の分析			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
介護福祉学	有	17	平成 22 年	146-154

* 4

著者名	論文標題			
河村 顕治	変形性膝関節症における温熱と C K C 運動の効果			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine	無	47	平成 22 年	862-866

* 5

著者名	論文標題			
Shimada H, Sawyer P, <u>Harada K</u> , Kaneya S, Nihei K, Asakawa Y, Yoshii C, Hagiwara A, Furuna T, Ishizaki T	Predictive validity of the classification schema for functional mobility tests in instrumental activities of daily living decline among older adults			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Archives Physical Medicine & Rehabilitation	有	91	平成 22 年	241-246

* 5

著者名	論文標題			
井上優, 平上尚吾, 佐藤ゆかり, <u>原田和宏</u> , 香川幸次郎	脳卒中患者の転倒予測尺度の予測精度に関する文献的検討			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
理学療法学	有	37	平成 22 年	167-173

* 5

著者名	論文標題			
<u>原田和宏</u> , 二瓶健司	地域生活のひろがりに着目した介護予防評価－E-SAS の開発・検証・実践応用－			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
理学療法学	無	37	平成 22 年	306-309

* 5

著者名	論文標題			
<u>原田和宏</u> , 島田裕之, Patricia Sawyer, 浅川康吉, 二瓶健司, 金谷さとみ, 古名丈人, 石崎達郎, 安村誠司	介護予防事業に参加した地域高齢者における生活空間 (life-space) と点数化評価の妥当性の検討			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
日本公衆衛生雑誌	有	57	平成 22 年	526-537

* 5

著者名	論文標題			
Ohta Y, Takao Y, <u>Harada K</u> , Takehisa Y, Takao T, Abe K	Metabolic syndrome is a risk factor for acute cerebral infarction in a younger elderly Kurashiki population			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Journal of Stroke and Cerebrovascular Diseases	有		平成 22 年	Epub ahead of print

著者名	論文標題			
金山祐里, <u>小林隆司</u>	ADL に対する OT 介入の効果についての文献研究			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
日本作業療法研究学会雑誌	有	第 13 巻	平成 22 年	35-45

著者名	論文標題			
金山祐里, 土屋景子, 井上桂子, <u>小林隆司</u>	ADL 評価法における構成内容の検討			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
総合リハビリテーション	有	第 38 巻	平成 22 年	1077-1084

著者名	論文標題			
金山祐里, 土屋景子, 井上桂子, <u>小林隆司</u>	OT が使用している ADL 評価法の実態調査			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
作業療法おかやま	有	第 19 巻	平成 22 年	13-22

* 5

著者名	論文標題			
灘波剛, 内堀昭宜, <u>佐藤三矢</u>	高齢者におけるマウスピースを用いた運動能力への影響			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
医学と生物学	有	第 154 巻	平成 22 年	299-303

著者名	論文標題			
灘波剛、岡村大成、 <u>佐藤三矢</u>	脳血管障害患者を対象としたテーピング処方時におけるバランスと歩容の変化			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
医学と生物学	有	第 154 巻	平成 22 年	346-352

著者名	論文標題			
HIRAO Kazuki, <u>KOBAYASHI Ryuji</u> , OKISHIMA Kyota and TOMOKUNI Yumiko	Difference in amylase activity between sublingual saliva and supralingual saliva.			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
医学と生物学	有	第 154 巻	平成 22 年	460-464

著者名	論文標題			
白濱勲二、東登志夫、友利幸之介、小河原格也、安田大典、 <u>小林隆司</u>	神経心理学的課題施行時の前頭側頭部の脳血流動態の変化			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
日本作業療法研究学会雑誌	有	第 13 巻	平成 22 年	9-14

著者名	論文標題			
妹尾勝利、 <u>小林隆司</u> 、石原健、今川裕輔	肘関節運動を力源とした前腕能動義手制御システムの開発（第 2 報）～体験用前腕能動義手における筋電図分析と酸素摂取量の検討～			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
日本義肢装具学会誌	有	第 26 巻	平成 22 年	252-259

著者名	論文標題			
<u>Nonaka, T.</u> , Bril, B., & Rein, R	How do stone knappers predict and control the outcome of flaking? Implications for understanding early stone tool technology			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Journal of Human Evolution	有	59	平成 22 年	155-167

著者名	論文標題			
Bril, B., Rein, R., <u>Nonaka, T.</u> , Wenban-Smith, F., & Dietrich, G	The role of expertise in tool use: skill differences in functional action adaptation to task constraints			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Journal of Experimental Psychology: Human Perception and Performance	有	Vol.36 No.4	平成 22 年	825-839

著者名	論文標題			
<u>野中哲土</u> 、西崎実穂、佐々木正人	デッサンのダイナミクス			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
認知科学	有	17 (4)	平成 22 年	691-712

* 5

著者名	論文標題			
Tamari K	Baseline Comorbidity Associated with the Short-term Effects of Exercise Intervention on Quality of Life in the Japanese Older Population: An Observational Study.※			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Archives of Physical Medicine and Rehabilitation	有	91 (9)	平成 22 年	1363-1369

著者名	論文標題			
齋藤圭介	深部静脈血栓症			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
理学療法ジャーナル（医学書院）	無	第 44 巻 5 号	平成 22 年	399

著者名	論文標題			
<u>Hirotohi Motoda, Yoshio Kano, Fukumi Hiragami, Kenji Kawamura and Hideaki Matsumoto</u>	Changes in rupture formation and zonary region stained with Evans blue during the recovery process from aluminum toxicity in the pea root apex. Plant Signaling & Behavior			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Plant Signaling & Behavior	有	6	平成 23 年	98-100

著者名	論文標題			
平上二九三・野中哲士・横井輝夫・斉藤圭介・京極真・村上重子	保健・医療・福祉の専門職教育を結ぶ実践能力育成プログラムの提案			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学研究紀要（保健科学部）	無	第 21 号	平成 23 年	11-18

著者名	論文標題			
松田勇, 狩長弘親, <u>小林隆司</u> , 津尾佳典, 香田康年, 加納良男	健常高齢者における左右空間認知に関する検討～線分 2 等分・3 等分課題を用いて～			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学研究紀要（保健科学部）	無	第 21 号	平成 23 年	35-39

* 4

著者名	論文標題			
福田航, 片岡悠介, 大西由夏, 五味徳之, <u>河村顕治</u> , <u>横山茂樹</u> , <u>平上二九三</u>	前十字靱帯再建術前後における片脚スクワット中の筋電図学的検討			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
総合リハビリテーション	有	39	平成 23 年	471-476

* 4

著者名	論文標題			
<u>河村顕治</u>	腰痛予防に必要なバイオメカニクスの基礎知識			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
MEDICAL REHABILITATION	無	134	平成 23 年	7-12

著者名	論文標題			
西崎実穂, <u>野中哲士</u> , 佐々木正人	一枚のデッサンが成立する過程—姿勢に現れる視覚の役割			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
質の心理学研究	有	10	平成 23 年	64-78

* 5

著者名	論文標題			
<u>Tamari K</u>	Self-reported home exercise and younger age predict improved health related quality of life among community-dwelling elderly participants in a three-month group exercise class			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Journal of Physiological Anthropology	有	30 (82)	平成 23 年	77-85

* 6

著者名	論文標題			
<u>玉利光太郎</u> 栗田喜勝	幼児・児童の体脂肪率と骨密度との関係			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	12	平成 23 年	1-5

* 5

著者名	論文標題			
原田和宏, 小林まり子, 廣畑敦子, <u>小林隆司</u> , 古田知久, 遠藤彰	脳卒中慢性期患者における歩行活動量計測の信頼性			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	12	平成 23 年	7-12

* 2

著者名	論文標題			
河村顕治、加納良男	電気刺激による PC12m3 細胞の神経突起形成			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 12 号	平成 23 年	13-18

著者名	論文標題			
平上二九三・野中哲士・横井輝夫・斉藤圭介	医療および保健福祉教育の課題と専門家教育の促進 ー吉備国際大学保健医療福祉学部の新しい教育方針の提案ー			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 12 号	平成 23 年	21-26

* 7

著者名	論文標題			
酒井孝文、河村顕治、川上真幸	ソックスの形状の違いがゴルフスイングに及ぼす影響			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 12 号	平成 23 年	27-31

著者名	論文標題			
野中哲士・ブロンディン・ブリル	熟練道具使用スキルにおける非対称的な両手運動協調のダイナミクス解析			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 33 号	平成 23 年	33-36

著者名	論文標題			
野中哲士	行為の柔軟性とリハビリテーション			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 12 号	平成 23 年	37-40

* 1

著者名	論文標題			
加納良男、堀江 登、平上二九三、松田 勇、 元田弘敏、小池好久、井上茂樹、三宅優紀、 河村顕治	リハビリテーション刺激による細胞内シグナル伝達機構の解析			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
吉備国際大学保健福祉研究所研究紀要	無	第 12 号	平成 23 年	41-44

著者名	論文標題			
大田尾浩、八谷瑞紀、村田伸、小野武也、梅井 凡子、金井秀作、長谷川正哉、溝上昭宏、川上 照彦	脳卒中片麻痺患者における屋内での車いす駆動の可否に影響を及ぼす要因			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
理学療法科学	有	26	平成 23 年	359-363

著者名	論文標題			
福田剛一・池内昌彦・泉 仁・谷 俊一 川上照彦・岡上裕介	THA 術後立位骨盤後傾例についての検討			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
中部日本整形外科災害外科学会雑誌	無	54	平成 23 年	69-70

著者名	論文標題			
阿漕孝治・岡上裕介・池内昌彦・泉 仁・谷 俊 一・川上照彦・山中紀夫	多剤耐性菌による THA 術後深部感染例の治療成績			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
四国関節外科研究会会誌	無	27	平成 23 年	6-8

著者名	論文標題			
岡上裕介・池内昌彦・泉 仁・阿漕孝治・谷 俊一・川上照彦	人工股関節置換術におけるソケット高位設置の外転筋力回復への影響			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
四国関節外科研究会会誌	無	27	平成 23 年	12

著者名	論文標題			
HIRAO Kazuki, KOBAYASHI Ryuji, OKISHIMA Kyota and TOMOKUNI Yumiko	In fluence of flow experience during daily life on health-related quality of life and salivary amylase activity in Japanese college students.			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
日本職業・災害医学会会誌	有	第 59 巻	平成 23 年	12-18

著者名	論文標題			
金山祐里, 土屋景子, 小林隆司	作業療法士が求める ADL 評価法の検討			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
作業行動研究	有	第 14 巻	平成 23 年	256-262

著者名	論文標題			
妹尾勝利, 小林隆司, 石原健, 今川裕輔	肘関節運動を力源とした前腕能動義手制御システムの開発（第 3 報）～事例による肘システム義手の懸垂と手先具操作について～			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
日本義肢装具学会誌	有	第 27 巻	平成 23 年	174-177

* 4

著者名	論文標題			
天野徹哉, 玉利光太郎, 浅井友詞, 河村顕治	内側型変形性膝関節症患者における立ち上がり速度の関連因子の検証			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
理学療法学	有	38	平成 23 年	343-350

* 5

著者名	論文標題			
Tamari K, Kawamura K, Sato M, Harada K	Health education programs may be as effective as exercise intervention on improving health-related quality of life among Japanese seniors over 65 years			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Australasian Journal on Ageing	有	DOI:10.1111/j.1741-6612.2011.00558.x	平成 23 年	印刷中

著者名	論文標題			
内田茂博, 玉利光太郎, 横山茂樹, 川上照彦, 加藤 浩, 山田英司, 有馬信男, 山本哲司	人工膝関節置換術後早期における運動機能予測因子の検討ー術前身体・精神機能と退院術前運動機能との関係ー			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
理学療法学	有	38	平成 23 年	442-448

* 5

著者名	論文標題			
袴田将弘, 齋藤圭介, 原田和宏, 福永裕也, 石井博子, 香川幸次郎, 佐藤由樹	施設内認知症高齢者の転倒前における臨床症状推移に関する検討			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
理学療法科学	有	26 巻 5 号	平成 23 年	641-646

* 4

著者名	論文標題			
山下智徳, 河村顕治, 角南義文	OKC と CKC 出力時における大腿直筋の筋厚および筋硬度の変化			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
臨床バイオメカニクス	有	32	平成 23 年	429-434

著者名	論文標題			
平上尚吾, 井上優, 佐藤ゆかり, <u>原田和宏</u> , 香川幸次郎	脳卒中片麻痺患者の上肢機能に対するミラーセラピーの有効性－無作為化比較試験のレビューと効果量による検討－			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
作業療法学	有	30	平成 23 年	305-316

著者名	論文標題			
<u>Nonaka, T.</u> & Bril, B.	Nesting of asymmetric functions in skilled bimanual action: Dynamics of hammering behavior of bead craftsmen			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Human Movement Science	有	31	平成 24 年	55-77.

著者名	論文標題			
Bril, B., Smaers, J., Steele, J., Rein, R., <u>Nonaka, T.</u> , Dietrich, G., Biryukova, E. & Roux, V	Functional mastery of "percussive technology" in nut-cracking and stone-flaking actions: experimental comparison of the tasks and implications for the evolution of the human brain			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Philosophical Transactions of the Royal Society B: Biological Sciences	有	367	平成 24 年	59-74

著者名	論文標題			
<u>野中哲士</u>	多と実在			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
思想	有	1054	平成 24 年	64-81

著者名	論文標題			
Ferrufino, L, Bril, B., Dietrich, G., <u>Nonaka, T.</u> , Dietrich, G., Biryukova, E. & Coubard, O. A.	Practice of contemporary dance promotes stochastic postural control in aging			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Frontiers in Human Neuroscience	有	5	平成 24 年	169:1-9

* 4

著者名	論文標題			
天野徹哉, <u>玉利光太郎</u> , 吉井健悟, <u>河村顕治</u>	変形性膝関節症患者における半年後の歩行速度の予測因子の検証			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
理学療法科学	有		平成 24 年	印刷中

* 4

著者名	論文標題			
天野徹哉, <u>玉利光太郎</u> , 小幡太志, <u>河村顕治</u>	変形性膝関節症患者における 7 ヶ月後の立ち上がり速度の予測因子と検査特性			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
総合リハビリテーション	有		平成 24 年	印刷中

著者名	論文標題			
<u>Nonaka, T.</u>	What exists in the environment that motivates the emergence, transmission, and sophistication of tool use?			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Behavioral and Brain Sciences	有	印刷中	平成 24 年	印刷中

著者名	論文標題			
<u>Teruo Yokoi</u> , Hitoshi Okamura	Why do dementia patients become unable to lead a daily life with decreasing cognitive function?			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Dementia	有		平成 24 年	印刷中

* 1

著者名	論文標題			
Misae Shinomiya, <u>Kenji Kawamura</u> , Emiko Tanita, Megumi Nagoshi, <u>Hirotohi Motoda</u> , Yoshiko Kasanami, <u>Fukumi Hiragami</u> , <u>Yoshio Kano</u>	Neurite Outgrowth of PC12 Mutant Cells Induced by Orange Oil and d-Limonene via the p38 MAPK Pathway			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Acta Medica Okayama	有		平成 24 年	印刷中

* 4

著者名	論文標題			
Kingo Takahashi, Masamichi Hayashi, Toshihiro Fujii, <u>Kenji Kawamura</u> , and Toshihumi Ozaki	Early Rehabilitation with Weightbearing Standing-shaking-board Exercise in Combination with Electrical Muscle Stimulation after Anterior Cruciate Ligament Reconstruction			
雑誌名	レフェリー有無	巻	発行年	ページ
Acta Medica Okayama	有		平成 24 年	印刷中

<図書>

著者名	出版者		
嶋田智明 編集、 <u>齋藤圭介</u> 、他	文光堂		
書名	発行年	総ページ数	
概説理学療法	平成 19 年	334	

著者名	出版者		
柳澤健, 赤坂清和、 <u>齋藤圭介</u> 、他	エルゼビア・ジャパン		
書名	発行年	総ページ数	
エビデンスに基づく整形外科徒手検査法	平成 19 年	514	

著者名	出版者		
共著： <u>佐藤三矢</u>	医歯薬出版株式会社		
書名	発行年	総ページ数	
ペリー歩行分析 -正常歩行と異常歩行-	平成 19 年	300	

著者名	出版者		
共著： <u>河村顕治</u>	東山書房（京都）		
書名	発行年	総ページ数	
救急処置「なぜ・なに」事典 外傷編 3 第 2 版	平成 20 年	239	

著者名	出版者		
共著： <u>原田和宏</u>	医歯薬出版		
書名	発行年	総ページ数	
エビデンスに基づく理学療法－活用と臨床思考過程の実際	平成 20 年	611	

著者名	出版者		
共著： <u>横井輝夫</u>	文光堂		
書名	発行年	総ページ数	
課題別・図解理学療法技術ガイド	平成 20 年	1049	

著者名	出版者		
共著； <u>横山茂樹</u>	神稜文庫		
書名	発行年	総ページ数	
運動器疾患の理学療法	平成 20 年	341	

著者名	出版者		
共著； <u>横山茂樹</u>	講談社サイエンティフィック		
書名	発行年	総ページ数	
コアコンディショニングとコアセラピー	平成 20 年	242	

著者名	出版者		
共著； <u>横山茂樹</u> 、 <u>中嶋正明</u>	南江堂		
書名	発行年	総ページ数	
物理療法学テキスト	平成 20 年	358	

著者名	出版者		
共著； <u>河村顕治</u>	ミネルヴァ書房		
書名	発行年	総ページ数	
こころとからだのしくみ 介護福祉士養成テキストブック	平成 21 年	297	

著者名	出版者		
<u>河村顕治</u>	東山書房（京都）		
書名	発行年	総ページ数	
救急処置「なぜ・なに事典」外傷編 1（湿潤療法を中心として） 第 3 版	平成 21 年	171	

著者名	出版者		
共著； <u>横山茂樹</u> 、 <u>中嶋正明</u>	神稜文庫		
書名	発行年	総ページ数	
物理療法	平成 21 年	365	

著者名	出版者		
共著； <u>加藤浩</u> 、 <u>横山茂樹</u> 、 <u>斎藤圭介</u> 、 <u>原田和宏</u>	文光堂		
書名	発行年	総ページ数	
実践 MOOK 理学療法プラクティス「大腿骨頸部骨折」	平成 21 年	203	

著者名	出版者		
共著； <u>横山茂樹</u> 、 <u>平上二九三</u>	南江堂		
書名	発行年	総ページ数	
義肢装具学テキスト	平成 21 年	407	

著者名	出版者		
共著； <u>横井輝夫</u> 、 <u>横山茂樹</u>	南江堂		
書名	発行年	総ページ数	
小児理学療法学テキスト	平成 21 年	268	

著者名	出版者		
共著； <u>横井輝夫</u>	メディカルプレス		
書名	発行年	総ページ数	
リハビリテーションのための人間発達学	平成 22 年	243	

著者名	出版者		
※共著：原田和宏，齋藤圭介，	文光堂		
書名	発行年	総ページ数	
地域理学療法にこだわる	平成 22 年	410	

著者名	出版者		
※齋藤圭介	文光堂		
書名	発行年	総ページ数	
実践 MOOK 理学療法プラクティス リスク管理	平成 22 年	194	

著者名	出版者		
佐藤三矢 監修、末國恵 他 編集	医歯薬出版株式会社		
書名	発行年	総ページ数	
目でみるMMT 下肢	平成 22 年	96	

著者名	出版者		
佐藤三矢 監修、末國恵 他 編集	医歯薬出版株式会社		
書名	発行年	総ページ数	
目でみるMMT 頸部・頭部・体幹・上肢	平成 22 年	160	

著者名	出版者		
共著：佐藤三矢	日本看護協会出版会		
書名	発行年	総ページ数	
ここまでできる高齢者の転倒予防	平成 22 年	192	

著者名	出版者		
共著：Nonaka, T. & Bril, B.	Psychology Press, Routledge		
書名	発行年	総ページ数	
Studies in Perception & Action XI	平成 23 年	253	

著者名	出版者		
共著：千住秀明，玉利光太郎	九州神稜文庫		
書名	発行年	総ページ数	
はじめての研究法（第二版）—コ・メディカルの研究法入門	平成 23 年	315	

<学会発表>

* 4

発表者名	発表標題		
河村顕治, 加納良男, 武田正則, 古澤一成, 徳弘昭博	荷重立位での周期的床前後動揺刺激が脊髄損傷患者の下肢筋群に及ぼす効果		
学会名	開催地	発表年月	
第 46 回日本生体医工学会	仙台国際センター	平成 19 年 4 月	

* 4

発表者名	発表標題		
天野徹哉, 酒井孝文, 石田恵子, 小池陽輔, 平柳富美, 近藤篤, 山本武史, 川崎達也, 知花亜希子, 河村顕治	大腿直筋を模したベルトを利用した立ち上がり運動による CKC トレーニング		
学会名	開催地	発表年月	
第 42 回日本理学療法学会大会	新潟市	平成 19 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
酒井孝文, 石田恵子, 天野徹哉, 河村顕治	筋張力シミュレーション解析による変形性膝関節症の歩行分析		
学会名	開催地	発表年月	
第 42 回日本理学療法学会大会	新潟市	平成 19 年 5 月	

* 5

発表者名	発表標題		
原田和宏, 齋藤圭介, 津田陽一郎, 井上優, 佐藤ゆかり, 香川 幸次郎	脳卒中既往者における主観的疲労の有訴率		
学会名	開催地	発表年月	
第 42 回日本理学療法学会大会	新潟市	平成 19 年 5 月	

* 5

発表者名	発表標題		
井上優, 津田陽一郎, 佐藤ゆかり, 齋藤圭介, 原田和宏, 香川 幸次郎	在宅脳卒中患者の閉じこもりに対する転倒後自己効力感の影響		
学会名	開催地	発表年月	
第 42 回日本理学療法学会大会	新潟市	平成 19 年 5 月	

発表者名	発表標題		
津田陽一郎, 井上優, 梶原俊正, 原田和宏, 齋藤圭介, 香川幸次郎, 平川宏之	大腿骨頸部骨折患者における術後急性期の回復過程に関与する要因の検索		
学会名	開催地	発表年月	
第 42 回日本理学療法学会大会	新潟市	平成 19 年 5 月	

* 5

発表者名	発表標題		
齋藤圭介, 原田和宏, 佐藤ゆかり, 香川幸次郎, 嶋田智明	後期高齢者における日常生活活動の自立度と移動能力の 3 年間に渡る縦断的な関係性		
学会名	開催地	発表年月	
第 42 回日本理学療法学会大会	新潟市	平成 19 年 5 月	

* 5

発表者名	発表標題		
盛田寛明, 磯博康, 伊藤日出男, 桜木康広, 勘林秀行, 李相潤, 橋本淳一, 齋藤圭介, 金沢 善智, 中村正直, 氣仙裕, 千葉 直	低頻度の訪問リハビリテーションが日常生活活動自立度に及ぼす長期的な効果		
学会名	開催地	発表年月	
第 42 回日本理学療法学会大会	新潟市	平成 19 年 5 月	

* 5

発表者名	発表標題		
原田和宏, 齋藤圭介, 津田陽一郎, 井上優, 佐藤ゆかり, 香川幸次郎	脳卒中既往者における主観的疲労の有訴率		
学会名	開催地	発表年月	
第 42 回日本理学療法学会大会	新潟市	平成 19 年 5 月	

* 5

発表者名	発表標題		
井上優, 津田陽一郎, 佐藤ゆかり, <u>齋藤圭介</u> , 原田和宏, 香川幸次郎	在宅脳卒中患者の閉じこもりに対する転倒後自己効力感の影響		
学会名	開催地	発表年月	
第 42 回日本理学療法学会大会	新潟市	平成 19 年 5 月	

発表者名	発表標題		
滝井里栄, <u>横井輝夫</u> , 井上敦史, 中村泰陽, 加藤 浩	鼻閉が嚥下動態に及ぼす影響についての基礎的研究—表面筋電図、喉頭運動の時系列的解析を用いて—		
学会名	開催地	発表年月	
第 42 回日本理学療法学会大会	新潟市	平成 19 年 5 月	

発表者名	発表標題		
中村泰陽, <u>横井輝夫</u> , 井上敦史, 滝井里栄, 加藤 浩	ストローでの飲水の嚥下動態の特徴—表面筋電図、喉頭運動、呼吸軌跡の時系列的解析を用いて—		
学会名	開催地	発表年月	
第 42 回日本理学療法学会大会	新潟市	平成 19 年 5 月	

* 1

発表者名	発表標題		
井上茂樹, 元田弘敏, <u>秋山純一</u> , <u>平上二九三</u>	温熱刺激によるハイドロキシアパタイトを媒体とした正常ヒト細胞の増殖形態の変化		
学会名	開催地	発表年月	
第 42 回日本理学療法学会大会	新潟市	平成 19 年 5 月	

発表者名	発表標題		
松本百合美, 塩川満久, 住居広士, <u>河村顕治</u>	ベッドから車椅子への移乗介護動作の 3 次元動作解析による局面化		
学会名	開催地	発表年月	
日本人間工学会第 48 回大会	名古屋市	平成 19 年 6 月	

発表者名	発表標題		
藤井俊宏, <u>河村顕治</u> , 織田道広	高齢者慢性腰痛症に対する AAOS 腰痛運動療法の効果		
学会名	開催地	発表年月	
第 44 回日本リハビリテーション医学会学会集會	神戸国際会議場	平成 19 年 6 月	

* 4

発表者名	発表標題		
<u>河村顕治</u>	大腿直筋を模したベルトを利用した立ち上がり運動によるハムストリングの活性化		
学会名	開催地	発表年月	
第 44 回日本リハビリテーション医学会学会集會	神戸国際会議場	平成 19 年 6 月	

* 4

発表者名	発表標題		
谷田洋平, 比嘉春華, <u>井上茂樹</u> , 瀬崎達雄	骨粗鬆症における体幹筋力と脊柱変形について		
学会名	開催地	発表年月	
第 4 回倉敷骨粗鬆症談話会	倉敷市	平成 19 年 6 月	

* 4

発表者名	発表標題		
天野徹哉, <u>酒井孝文</u> , 小池陽輔, 平柳富美, 近藤篤, 山本武史, <u>河村顕治</u>	椅子からの立ち上がり運動による CKC トレーニング		
学会名	開催地	発表年月	
第 19 回日本運動器リハビリテーション学会	軽井沢	平成 19 年 7 月	

* 4

発表者名	発表標題		
<u>Kenji KAWAMURA</u>	KNEE REHABILITATION USING ISOKINETIC CLOSED KINETIC CHAIN EXERCISE MACHINE		
学会名	開催地	発表年月	
12th World Congress International Society for Prosthetics and Orthotics(ISPO)	バンクーバー	平成 19 年 8 月	

発表者名	発表標題		
松本百合美, 住居広土, 塩川満久, <u>河村顕治</u> , 棚田裕二, 國定美香, 宇野真智子	移乗介護動作の 3 次元動作解析による局面化の速度・加速度による検証		
学会名	開催地	発表年月	
第 15 回 日本介護福祉学会大会	浦和大学	平成 19 年 10 月	

発表者名	発表標題		
棚田裕二, 住居広土, 塩川満久, <u>河村顕治</u> , 松本百合美, 國定美香, 宇野真智子	移乗介護動作の局面化～床反力のデータからの妥当性の検証		
学会名	開催地	発表年月	
第 15 回 日本介護福祉学会大会	浦和大学	平成 19 年 10 月	

発表者名	発表標題		
岡上裕介, <u>川上照彦</u> , 池内昌彦, 山中紀夫, 王田英輝, 谷 俊一	亜脱臼股に対する経中殿筋アプローチを用いた THA における上殿神経への侵襲		
学会名	開催地	発表年月	
第 109 回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	奈良市	平成 19 年 10 月	

発表者名	発表標題		
上田英輝, 山中紀夫, 池内昌彦, 岡上裕介, 泉 仁, <u>川上照彦</u>	セメントレス人工股関節置換術における術中ステム周囲骨折例の検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 109 回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会	奈良市	平成 19 年 10 月	

発表者名	発表標題		
上田英輝, 山中紀夫, 池内昌彦, 岡上裕介, 泉 仁, <u>川上照彦</u>	セメントレス THA における周術期大腿骨骨折の検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 34 回日本股関節学会	金沢市	平成 19 年 10 月	

発表者名	発表標題		
山中紀夫, <u>川上照彦</u> , 上田英輝, 池内昌彦, 岡上裕介, 泉 仁, 谷 俊一	MIS 前方アプローチ人工股関節置換術の短期成績		
学会名	開催地	発表年月	
第 34 回日本股関節学会	金沢市	平成 19 年 10 月	

* 1

発表者名	発表標題		
<u>井上茂樹</u> , 若竹雄治, <u>元田弘敏</u> , <u>平上二九三</u>	極超短波照射による電磁場刺激が培養細胞に及ぼす影響		
学会名	開催地	発表年月	
第 15 回日本物理療法学会学術大会	福岡市	平成 19 年 10 月	

発表者名	発表標題		
Masashi IZUMI, Norio YAMANAKA, <u>Teruhiko KAWAKAMI</u> , Eiki UETA, Masahiko IKEUCHI, Yusuke OKANOUE, Toshikazu TANI	Optimal Cup Anteversion Considering Postural Change of Pelvic Inclination in THA.		
学会名	開催地	発表年月	
6th Combined Meeting of the Orthopaedic Research Societies	Honolulu, Hawaii	平成 19 年 11 月	

* 6

発表者名	発表標題		
室伏祐介, <u>川上照彦</u> , 久世佳典, 大田尾浩	ストレッチングの神経・反射機構に及ぼす影響		
学会名	開催地	発表年月	
第 18 回日本臨床スポーツ医学会	別府市	平成 19 年 11 月	

発表者名	発表標題		
上田英輝, 山中紀夫, 池内昌彦, 岡上裕介, 泉 仁, <u>川上照彦</u>	Cementless THA 術中ステム周囲骨折の特徴		
学会名	開催地	発表年月	
第 75 回高知整形外科集談会	高知市	平成 19 年 11 月	

発表者名	発表標題		
岡上裕介, <u>川上照彦</u> , 山中紀夫, 池内昌彦, 泉 仁, 谷 俊一	人工股関節置換術における個々の症例に応じたカップ至適位置設置の取り組み		
学会名	開催地	発表年月	
第 40 回中国・四国整形外科学会	徳島市	平成 19 年 11 月	

発表者名	発表標題		
山中紀夫, <u>川上照彦</u> , 上田英輝, 岡上裕介, 泉 仁, 谷 俊一	MIS 手技による臼蓋棚形成術		
学会名	開催地	発表年月	
第 13 回日本最小侵襲整形外科学会	高松市	平成 19 年 11 月	

* 4

発表者名	発表標題		
宮地 司, <u>河村顕治</u> , <u>加藤茂幸</u>	荷重立位周期的の水平前後揺動刺激と筋電気刺激による運動の呼吸ガス分析		
学会名	開催地	発表年月	
第 18 回日本臨床スポーツ医学会学術集会	別府市	平成 19 年 11 月	

* 4

発表者名	発表標題		
天野徹哉, 酒井孝文, 中田守, 小池陽輔, 平柳富美, 近藤篤, 山本武史, <u>河村顕治</u>	手すりと大腿直筋を模したベルトを利用した立ち上がりにおけるハムストリングの筋活動		
学会名	開催地	発表年月	
第 23 回日本義肢装具学会	島根	平成 19 年 11 月	

* 4

発表者名	発表標題		
宮地 司, <u>河村顕治</u> , 天野徹哉, <u>酒井孝文</u> , 赤澤啓史, 那須 巧	椅子からの立ち上がりによる下肢筋力トレーニング		
学会名	開催地	発表年月	
第 25 回中国四国リハビリテーション医学研究会	広島	平成 19 年 11 月	

発表者名	発表標題		
松本百合美, 住居広士, 塩川満久, <u>河村顕治</u> , 棚田裕二	3次元動作解析による移乗介護動作の局面化の筋電図による検証		
学会名	開催地	発表年月	
第 25 回中国四国リハビリテーション医学研究会	広島	平成 19 年 11 月	

発表者名	発表標題		
棚田裕二, 住居広士, 塩川満久, 松本百合美, <u>河村顕治</u>	介護サービスにおける量的介護評価の検証		
学会名	開催地	発表年月	
第 25 回中国四国リハビリテーション医学研究会	広島	平成 19 年 11 月	

* 5

発表者名	発表標題		
二瓶健司, 福田敦美, 石川優美, 佐々木幹人, 酒井正人, 梅原佳代子, 星恵美子, 原田和宏	地域高齢者の生活空間に関する調査研究		
学会名	開催地	発表年月	
第 2 回福島県地域リハビリテーション研究大会	福島市	平成 19 年 12 月	

発表者名	発表標題		
岡上裕介, 川上照彦, 池内昌彦, 山中紀夫, 上田英輝, 泉 仁, 谷 俊一	亜脱臼股に対する経中殿筋アプローチを用いた THA における上殿神経への侵襲		
学会名	開催地	発表年月	
第 38 回日本人工関節学会	宜野湾市	平成 20 年 2 月	

発表者名	発表標題		
泉 仁, 池内昌彦, 山中紀夫, 上田英輝, 岡上裕介, 谷 俊一, 川上照彦	TKA 術後の DVT 発症例における膝 ROM の検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 38 回日本人工関節学会	宜野湾市	平成 20 年 2 月	

* 4

発表者名	発表標題		
<u>Kenji Kawamura</u>	Isokinetic Closed Kinetic Chain Strength Testing and Exercising of the Knee		
学会名	開催地	発表年月	
The 54th Annual Meeting of the Orthopaedic Research Society	San Francisco	平成 20 年 3 月	

発表者名	発表標題		
古江匡季子, 光田和正, 村田享子, 山本逸雄, 白神智亜紀, 大谷多美子, 井上茂樹, 齊藤圭介, 平上二九三	当法人通所リハビリテーションの過去約 2 年間における転倒事故の発生状況に関する検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 11 回岡山県通所リハビリテーション協議会研究会	岡山市	平成 20 年 3 月	

* 4

発表者名	発表標題		
一之瀬大資, 根地嶋誠, 横山茂樹	ATM を利用した体幹伸展運動が背側腰部および股関節周囲筋の筋活動に及ぼす影響		
学会名	開催地	発表年月	
理学療法科学	埼玉	平成 20 年 4 月	

発表者名	発表標題		
岡上裕介, 川上照彦, 山中紀夫, 上田英輝, 泉 仁, 谷 俊一	人工関節置換術後感染に対する抗生剤含有セメントスパーサー挿入時における 3 相骨シンチグラフィーの有用性		
学会名	開催地	発表年月	
第 110 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会	大津市	平成 20 年 4 月	

発表者名	発表標題		
上田英輝, 山中紀夫, 池内昌彦, 岡上裕介, 泉 仁, 川上照彦	Cementless THA における周術期大腿骨骨折		
学会名	開催地	発表年月	
第 81 回日本整形外科学会学術総会	札幌市	平成 20 年 5 月	

発表者名	発表標題		
牛田享宏, 山中紀夫, 川田倫子, 池本竜則, 谷 俊一, 新井健一, 川上照彦	股関節の障害に起因する痛みに関する神経学的検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 81 回日本整形外科学会学術総会	札幌市	平成 20 年 5 月	

発表者名	発表標題		
山中紀夫, 川上照彦, 上田英輝, 池内昌彦, 岡上裕介, 景 仁, 谷 俊一	MIS 手技による臼蓋棚形成術の短中期成績		
学会名	開催地	発表年月	
第 81 回日本整形外科学会学術総会	札幌市	平成 20 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
宮地 司, 河村顕治, 加藤茂幸	荷重立位前後揺動刺激と筋電気刺激による運動効果の検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 43 回日本理学療法学会大会	福岡市	平成 20 年 5 月	

* 5

発表者名	発表標題		
井上優, 津田陽一郎, 佐藤ゆかり, 齋藤圭介, 原田和宏, 香川 幸次郎	大腿骨頸部骨折事例における退院後の移動能力の変化と転倒自己効力感の関 係		
学会名	開催地	発表年月	
第 43 回日本理学療法学会大会	福岡市	平成 20 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
加藤茂幸, 河村顕治	バランスディスクを用いたエクササイズの重心動揺解析		
学会名	開催地	発表年月	
第 43 回日本理学療法学会大会	福岡市	平成 20 年 5 月	

* 5

発表者名	発表標題		
二瓶健司, 鈴木千明, 根本育美, 福田敦美, 原田和宏	地域在住高齢者における連続歩行距離の評価および順序尺度変数としての妥 当性		
学会名	開催地	発表年月	
第 43 回日本理学療法学会大会	福岡市	平成 20 年 5 月	

発表者名	発表標題		
藤川純朗, 横井輝夫, 米中幸代, 高田聖歩, 加藤 浩	頸部の立ち直りが嚥下動態に及ぼす影響についての基礎的研究—表面筋電図 を用いて—		
学会名	開催地	発表年月	
第 43 回日本理学療法学会大会	福岡市	平成 20 年 5 月	

発表者名	発表標題		
小幡太志, 村上慎一郎, 旭重憲, 佐藤三矢, 小幡曲沙美	昇降動作時における脊柱の動きについて		
学会名	開催地	発表年月	
第 43 回日本理学療法学会大会	福岡市	平成 20 年 5 月	

発表者名	発表標題		
Kobayashi, K	Introduction of a program that improves central stability of the child with developmental coordination disorder (DCD)		
学会名	開催地	発表年月	
8th European congress of occupational therapy	Hamburg	平成 20 年 5 月	

* 5

発表者名	発表標題		
Takahashi, A; Kobayashi, K	The relation between the social network and the health-related QOL score for the Japanese elderly		
学会名	開催地	発表年月	
8th European congress of occupational therapy	Hamburg	平成 20 年 5 月	

* 1

発表者名	発表標題		
井上茂樹, 若竹雄治, <u>元田弘敏</u> , <u>平上二九三</u>	培養細胞を用いたマイクロ波治療効果の検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 43 回日本理学療法学会	福岡市	平成 20 年 5 月	

* 1

発表者名	発表標題		
若竹雄治, <u>元田弘敏</u> , <u>井上茂樹</u> , <u>平上二九三</u>	正常ヒト細胞の三次元様増殖を指標とした温熱療法における最適条件の検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 43 回日本理学療法学会	福岡市	平成 20 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
<u>河村顕治</u>	荷重立位周期的水平揺動刺激と筋電気刺激による筋力維持・廃用防止法		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本リハビリテーション医学会学会集會	横浜	平成 20 年 6 月	

発表者名	発表標題		
住居広士, 松本百合美, <u>河村顕治</u>	ベッドから車椅子への移乗介護動作の局面化の 3 次元動作解析と表面筋電図による検証		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本リハビリテーション医学会学会集會	横浜	平成 20 年 6 月	

発表者名	発表標題		
松本百合美, 塩川満久, 住居広士, <u>河村顕治</u>	表面筋電図と 3 次元動作解析による移乗介護動作の 6 局面化		
学会名	開催地	発表年月	
日本人間工学会第 49 回大会	東京	平成 20 年 6 月	

発表者名	発表標題		
泉 仁, 山中紀夫, 池内昌彦, 岡上裕介, <u>川上照彦</u>	THA 術後 1 年経過例の骨盤傾斜とカップ前方開角の検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 77 回高知整形外科集談会	高知市	平成 20 年 6 月	

* 5

発表者名	発表標題		
<u>小林隆司</u> , 弘津公子, 高橋明子, 岩田美幸, 松田勇	健康高齢者の友人数とその関連因子		
学会名	開催地	発表年月	
第 42 回日本作業療法学会	長崎市	平成 20 年 6 月	

* 5

発表者名	発表標題		
高橋明子 <u>小林隆司</u>	要支援高齢者における友人関係が健康に与える影響		
学会名	開催地	発表年月	
第 42 回日本作業療法学会	長崎市	平成 20 年 6 月	

* 5

発表者名	発表標題		
岩田美幸, <u>小林隆司</u> , 沼田景三	デイケア利用者におけるソーシャルネットワークと体力・IADL との関係		
学会名	開催地	発表年月	
第 42 回日本作業療法学会	長崎市	平成 20 年 6 月	

発表者名	発表標題		
山中紀夫, 池内昌彦, 岡上裕介, 泉 仁, 川上照彦	人工股関節再置換術における腸骨外板引き下ろし臼蓋再建術		
学会名	開催地	発表年月	
第 15 回四国整形外科手技研究会	松山市	平成 20 年 7 月	

* 4

発表者名	発表標題		
河村顕治	荷重立位周期的揺動刺激と筋電気刺激による下肢筋力トレーニング		
学会名	開催地	発表年月	
第 20 回日本運動器リハビリテーション学会	東京	平成 20 年 7 月	

発表者名	発表標題		
谷田洋平, 井上茂樹, 行守忍, 松嶋美八子, 安田雄	拘縮に対する部分浴の影響について		
学会名	開催地	発表年月	
第 58 回日本病院学会	山形市	平成 20 年 7 月	

* 4

発表者名	発表標題		
根地嶋誠, 浦辺幸夫, 横山茂樹	Effect of Verbal Instructions on Knee Mechanics During Drop Landings in Females		
学会名	開催地	発表年月	
10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy	Singapore	平成 20 年 8 月	

発表者名	発表標題		
岡本圭左, 横井輝夫, 中山雄二, 岩瀬慶子	転落に対する不眠の影響		
学会名	開催地	発表年月	
第 19 回全国介護老人保健施設大会	京都	平成 20 年 8 月	

発表者名	発表標題		
袴田将弘, 齋藤圭介, 原田和宏, 福永裕也, 石井博子, 香川幸次郎, 佐藤由樹	アルツハイマー型認知症高齢者における施設内での転倒と行動障害に関する検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 22 回中国ブロック理学療法士学会	米子市	平成 20 年 9 月	

発表者名	発表標題		
泉 仁, 山中紀夫, 池内昌彦, 岡上裕介, 谷 俊一, 川上照彦	THA 術後早期と 1 年経過時における立位骨盤傾斜およびカップ前方開角の変化		
学会名	開催地	発表年月	
第 111 回中部日本整形外科災害外科学会学会	金沢市	平成 20 年 10 月	

発表者名	発表標題		
岡上裕介, 川上照彦, 山中紀夫, 池内昌彦, 泉 仁, 谷 俊一	Spitzzy 変法を用いた臼蓋棚形成術の中期成績		
学会名	開催地	発表年月	
第 41 回中国・四国整形外科学会	高知市	平成 20 年 11 月	

* 6

発表者名	発表標題		
室伏祐介, 川上照彦, 大田尾浩, 久世佳典	スタディックストレッチングの神経反射機構に及ぼす影響 ―重心動揺・腱反射時間・筋反応時間による検討―		
学会名	開催地	発表年月	
第 19 回日本臨床スポーツ医学会	千葉市	平成 20 年 11 月	

* 7

発表者名	発表標題		
酒井孝文, 河村顕治, 宮地司, 井上茂樹, 川上真幸	ソックスの形状の違いがゴルフのスイング動作に及ぼす影響について		
学会名	開催地	発表年月	
第 19 回日本臨床スポーツ医学会学術集会	東京	平成 20 年 11 月	

発表者名	発表標題		
棚田裕二, 住居広士, 塩川満久, 河村顕治, 松本百合美, 國定美香, 齋藤真智子	移乗介護動作の標準化にむけて ベッドから車椅子への移乗介護動作の 3 次元動作解析		
学会名	開催地	発表年月	
第 16 回日本介護福祉学会大会	仙台国際センター	平成 20 年 11 月	

* 7

発表者名	発表標題		
河村顕治, 高田章人, 村瀬達也, 若井達也, 柴田達也, 酒井孝文, 宮地 司, 梅居洋史, 井上茂樹, 川上真幸	ソックスの形状がプロゴルファーのゴルフスイングに及ぼす影響		
学会名	開催地	発表年月	
第 30 回臨床歩行分析研究会定例会	札幌	平成 20 年 11 月	

* 4

発表者名	発表標題		
宮地 司, 酒井孝文, 松尾高行, 梅居洋史, 河村顕治	筋電気刺激を利用した Closed Kinetic Chain における二関節筋作用の解析		
学会名	開催地	発表年月	
第 35 回日本臨床バイオメカニクス学会学術集会	大阪国際交流センター	平成 20 年 11 月	

* 5

発表者名	発表標題		
二瓶健司, 緑川貴之, 福田敦美, 原田和宏	虚弱高齢者における生活空間の変化と歩行スピードの関連性		
学会名	開催地	発表年月	
第 26 回東北理学療法学会学術大会	山形市	平成 20 年 11 月	

発表者名	発表標題		
武田祐樹, 谷田洋平, 井上茂樹, 小出尚志	脳卒中患者回復期における ADL 改善過程の検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 11 回日本栓子検出と治療学会	岡山市	平成 20 年 11 月	

* 4

発表者名	発表標題		
河村顕治, 古澤一成, 徳弘昭博	荷重立位での周期的前後揺動刺激が脊髄損傷患者の下肢筋群に及ぼす効果		
学会名	開催地	発表年月	
第 22 回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会	岡山大学医学部	平成 20 年 12 月	

発表者名	発表標題		
泉 仁, 山中紀夫, 池内昌彦, 岡上裕介, 谷 俊一, 川上照彦	THA 術直後と 1 年経過時における骨盤傾斜およびカップ前方開角		
学会名	開催地	発表年月	
第 35 回日本股関節学会学術集会	大阪市	平成 20 年 12 月	

発表者名	発表標題		
岡上裕介, 川上照彦, 山中紀夫, 池内昌彦, 泉 仁, 谷 俊一	人工股関節再置換術における腸骨外板引き下ろしによる臼蓋再建術の成績		
学会名	開催地	発表年月	
第 35 回日本股関節学会学術集会	大阪市	平成 20 年 12 月	

* 7

発表者名	発表標題		
酒井孝文, <u>河村顕治</u> , 宮地 司, <u>井上茂樹</u> , 川上真幸	左右非対称のゴルフ専用ソックスの開発と評価		
学会名	開催地	発表年月	
第 13 回岡山リサーチパーク研究・展示発表会	テクノサポート岡山	平成 21 年 2 月	

* 4

発表者名	発表標題		
<u>Kawamura, K</u> , <u>Genda, E</u> , Suzuki, Y	Tibiofemoral Joint Reaction Force during Isokinetic Closed Kinetic Chain Exercise of the ACL Reconstructed Knee		
学会名	開催地	発表年月	
The 55th Annual Meeting of the Orthopaedic Research Society	Las Vegas	平成 21 年 2 月	

* 4

発表者名	発表標題		
高橋欣吾, 林 正典, 今谷潤也, 川上幸雄 清 水弘毅, 高田逸朗, 岡田幸正, 井上円加, 藤井俊宏, <u>河村顕治</u>	膝前十字靱帯再建術後の筋力低下に対する電気刺激療法の工夫		
学会名	開催地	発表年月	
第 5 回岡山関節鏡・内視鏡研究会	岡山プラザホテル	平成 21 年 2 月	

発表者名	発表標題		
岡上裕介, <u>川上照彦</u> , 山中紀夫, 池内昌彦, 泉 仁, 谷 俊一	人工関節置換術後感染に対する抗生剤含有セメントスパーサー挿入時における 3 相骨シンチグラフィの有用性		
学会名	開催地	発表年月	
第 39 回日本人工関節学会	東京都	平成 21 年 2 月	

発表者名	発表標題		
山中紀夫, 池内昌彦, 岡上裕介, 泉 仁, 谷 俊一, <u>川上照彦</u>	側臥位 THA における術中骨盤傾斜の変化に関する検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 78 回高知整形外科集談会	高知市	平成 21 年 2 月	

* 5

発表者名	発表標題		
坂本将徳、下川太一、濱藤春暉、太田久絵、末 國恵、津田隆史、 <u>佐藤三矢</u>	認知症高齢者における屋外作業活動（草ぬきプログラム）の試み ～不隠行動の軽減をめざして～		
学会名	開催地	発表年月	
平成 21 年度岡山県作業療法学会	総社市	平成 21 年 3 月	

* 4

発表者名	発表標題		
根地嶋誠, <u>横山茂樹</u> , 大城昌平	高校女子バスケットボール選手の着地動作における下肢関節角度の左右差		
学会名	開催地	発表年月	
静岡県理学療法士学会	静岡市	平成 21 年 3 月	

* 4

発表者名	発表標題		
一之瀬大資, 齊藤 誠, 鈴木亮馬, 根地嶋誠, <u>横山茂樹</u>	ATM2 を用いた体幹前屈運動が健常者の脊柱及び股関節の可動域に与える影響		
学会名	開催地	発表年月	
静岡県理学療法士学会	静岡市	平成 21 年 3 月	

* 6

発表者名	発表標題		
坂口 唯, 土内智史, 水野 拓, 小林 守, 小 早川さや子, <u>横山茂樹</u>	健常者における傾斜計を用いた体幹可動性の測定法に関する研究		
学会名	開催地	発表年月	
香川県理学療法士学会	高松市	平成 21 年 3 月	

発表者名	発表標題		
山本友季子, 小早川さや子, 小林守, <u>横山茂樹</u>	Pressure Bio-Feedback STABILIZERを利用したコアトレーニングの短期的効果		
学会名	開催地	発表年月	
香川県理学療法士学会	高松市	平成 21 年 3 月	

発表者名	発表標題		
岡上裕介, 山中紀夫, 池内昌彦, 泉 仁, 谷 俊一, <u>川上照彦</u>	フォンダバリマックス使用例における人工股関節置換術後ドレーン留置による影響		
学会名	開催地	発表年月	
第 26 回四国関節外科研究会	松山市	平成 21 年 3 月	

発表者名	発表標題		
山中紀夫, 池内昌彦, 岡上裕介, 泉 仁, 谷 俊一, <u>川上照彦</u>	側臥位 THA における術中骨盤傾斜の変化に関する検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 26 回四国関節外科研究会	松山市	平成 21 年 3 月	

発表者名	発表標題		
太田康之, 高尾芳樹, <u>原田和宏</u>	後期高齢者の急性期脳梗塞患者におけるメタボリック症候群の検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 34 回日本脳卒中学会総会	島根市	平成 21 年 3 月	

* 5

発表者名	発表標題		
亀山一義, <u>佐藤三矢</u> , <u>小林隆司</u> , <u>小幡太志</u>	自立高齢者と介護保険利用高齢者における身体能力に関する研究		
学会名	開催地	発表年月	
平成 21 年度岡山県作業療法学会	総社市	平成 21 年 3 月	

* 6

発表者名	発表標題		
<u>小林隆司</u> 岩田美幸 松田勇 小林まり子	児童の不器用を改善するための運動プログラム		
学会名	開催地	発表年月	
平成 21 年度岡山県作業療法学会	総社市	平成 21 年 3 月	

発表者名	発表標題		
森澤 豊, 谷 俊一, <u>川上照彦</u>	高知県中学高校野球選手の肩関節障害 ー運動器メディカルチェックからー		
学会名	開催地	発表年月	
第 112 回中部日本整形外科災害外科学会	京都市	平成 21 年 4 月	

発表者名	発表標題		
岡上裕介, 池内昌彦, 山中紀夫, 泉 仁, 谷 俊一, <u>川上照彦</u>	亜脱臼股に対する経中殿筋アプローチを用いた人工股関節置換術における上殿神経への侵襲		
学会名	開催地	発表年月	
第 82 回日本整形外科学会	福岡市	平成 21 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
宮地 司, <u>河村顕治</u> , <u>酒井孝文</u> , 梅居洋史, 松尾高行	Closed Kinetic Chain における単関節筋と二関節筋の筋出力の解析		
学会名	開催地	発表年月	
第 44 回日本理学療法学会大会	東京	平成 21 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
酒井孝文, 河村顕治, 宮地司, 梅居洋史, 井上茂樹	足圧解析機能を有したトレッドミルによる健常高齢者の歩行分析		
学会名	開催地	発表年月	
第 44 回日本理学療法学会大会	東京	平成 21 年 5 月	

* 6

発表者名	発表標題		
土内智史, 水野拓, 坂口唯, 小林守, 小早川さや子, 三宅信一郎, 鳥越誠之, 平上二九三, 横山茂樹	姿勢および体幹可動性の測定方法に関する信頼性について		
学会名	開催地	発表年月	
第 44 回日本理学療法学会大会	東京	平成 21 年 5 月	

発表者名	発表標題		
小林守, 三宅信一郎, 鳥越誠之, 平上二九三, 横山茂樹	イノベーションを目指した組織運営の取り組み		
学会名	開催地	発表年月	
第 44 回日本理学療法学会大会	東京	平成 21 年 5 月	

* 5

発表者名	発表標題		
玉利光太郎	高齢者に対する集団体操が QOL に与える短期的効果と予後予測因子の検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 44 回日本理学療法学会大会	東京	平成 21 年 5 月	

発表者名	発表標題		
久我宜正, 武田祐樹, 金丸幸, 井上茂樹, 若竹雄治, 齋藤圭介, 平上二九三	テキストマイニングの手法を用いた高齢者の脳卒中リハビリテーションにおける特性と構造化に関する基礎的検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 44 回日本理学療法学会大会	東京	平成 21 年 5 月	

* 5

発表者名	発表標題		
袴田将弘, 福永裕也, 石井博子, 佐藤由樹, 齋藤圭介, 原田和宏, 香川幸次郎	施設内認知症高齢者における転倒の発生過程に関する検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 44 回日本理学療法学会大会	東京	平成 21 年 5 月	

* 5

発表者名	発表標題		
井上優, 津田陽一郎, 花房祐輔, 原田和宏, 香川幸次郎, 関八洲彦	高齢者の運動強度別にみた自転車エルゴメーター駆動前後の注意機能の比較		
学会名	開催地	発表年月	
第 44 回日本理学療法学会大会	東京	平成 21 年 5 月	

発表者名	発表標題		
小林まり子, 森佐苗, 徳森啓訓, 小林隆司, 原田和宏	遠隔環境下での改訂版 Gait Abnormality Rating Scale の使用可能性		
学会名	開催地	発表年月	
第 44 回日本理学療法学会大会	東京	平成 21 年 5 月	

発表者名	発表標題		
石田貴恵, 横井輝夫, 青山景治, 森田枝里香	認知症者の徘徊行動の分析		
学会名	開催地	発表年月	
第 44 回日本理学療法学会大会	東京	平成 21 年 5 月	

* 1

発表者名	発表標題		
若竹雄治, <u>元田弘敏</u> , <u>井上茂樹</u> , <u>平上二九三</u>	正常ヒト細胞における温熱療法効果の分子生物学的検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 44 回日本理学療法学会大会	東京	平成 21 年 5 月	

* 1

発表者名	発表標題		
<u>井上茂樹</u> , <u>元田弘敏</u> , 若竹雄治, 日高正巳, <u>平上二九三</u>	培養細胞を用いた非温熱下による電磁波刺激の影響		
学会名	開催地	発表年月	
第 44 回日本理学療法学会大会	東京	平成 21 年 5 月	

* 5

発表者名	発表標題		
灘波剛、田淵牧子、藤井真澄、三宅洋輝、岡村大成、 <u>佐藤三矢</u>	脳血管障害患者におけるテーピングを用いた訓練効果に関する検討 ～歩行訓練における効果について～		
学会名	開催地	発表年月	
第 44 回日本理学療法学会大会	東京	平成 21 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
<u>河村顕治</u>	ピラティスリフォーマーを用いた CKC トレーニングの運動解析		
学会名	開催地	発表年月	
第 46 回日本リハビリテーション医学会学術集会	静岡	平成 21 年 6 月	

* 4

発表者名	発表標題		
高橋欣吾, 山本和司, 林 正典, 岡田幸正, 山川泰明, 藤井俊宏, <u>河村顕治</u>	前十字靱帯(ACL)再建術後の筋力低下に対する電気刺激療法の工夫		
学会名	開催地	発表年月	
第 1 回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会	札幌	平成 21 年 6 月	

発表者名	発表標題		
棚田裕二, 塩川満久, 住居広士, <u>河村顕治</u> , 松本百合美	車椅子とベッド間での移乗介護動作の 3 次元動作解析		
学会名	開催地	発表年月	
日本人間工学会第 50 回記念大会	つくば市	平成 21 年 6 月	

* 6

発表者名	発表標題		
森澤 豊, <u>川上照彦</u> , 石田健司, 谷 俊一	高知県中学高校野球選手における肩肘関節障害		
学会名	開催地	発表年月	
第 46 回日本リハビリテーション医学会学術集会	静岡市	平成 21 年 6 月	

発表者名	発表標題		
<u>Nakajima, M</u> ; <u>Kobayashi, R</u> ; Miyake, Y	Quadriceps femoris strengthening maneuver for patients undergoing ACL reconstruction		
学会名	開催地	発表年月	
5 th World Congress of the International Society of Physical and Rehabilitation Medicine	Turkey	平成 21 年 6 月	

発表者名	発表標題		
Miyake, Y; Noguchi, T; <u>Kobayashi, R</u> ; Kelepecz, D; <u>Nakajima, M</u> ;	Core exercise ensure the control of skilled motor behavior		
学会名	開催地	発表年月	
5 th World Congress of the International Society of Physical and Rehabilitation Medicine	Turkey	平成 21 年 6 月	

発表者名	発表標題		
Kobayashi, R; Nakajima, M; Miyake, Y; Kobayashi, M; Iwata, M; Karinaga, H; Matsuda, I	Relationship between in-hand manuplation skills and chopstick dexterity		
学会名	開催地	発表年月	
5 th World Congress of the International Society of Physical and Rehabilitation Medicine	Turkey	平成 21 年 6 月	

発表者名	発表標題		
岡上裕介, 池内昌彦, 泉 仁, 谷 俊一, 川上照彦	大骨頭径 Metal on Metal THA の短期成績		
学会名	開催地	発表年月	
第 79 回高知整形外科集談会	高知市	平成 21 年 7 月	

* 4

発表者名	発表標題		
河村顕治	CKC における大腿直筋のサイレント現象とハムストリングの膝伸展作用		
学会名	開催地	発表年月	
第 21 回日本運動器リハビリテーション学会	東京都	平成 21 年 7 月	

* 5

発表者名	発表標題		
横田暁雄, 石田充, 久我宜正, 武田祐樹, 金 丸幸, 齋藤圭介, 平上二九三, 小出尚志	高齢者主体の入院リハビリテーションにおける自宅復帰率と移動能力の関係		
学会名	開催地	発表年月	
第 59 回日本病院学会	熊本市	平成 21 年 7 月	

発表者名	発表標題		
松本百合美, 塩川満久, 住居広士, 河村顕治, 棚 田裕二	ベッドから車椅子への移乗介護の介護者と利用者の 3 次元動作解析—介護実 務経験者と未経験者の腰部の比較—		
学会名	開催地	発表年月	
第 17 回日本介護福祉学会大会	東京都	平成 21 年 9 月	

発表者名	発表標題		
岡上裕介, 池内昌彦, 西上智彦, 泉 仁 川上照彦, 谷 俊一	簡易着脱式牽引装置を用いた股関節関連痛の即時診断法の確立		
学会名	開催地	発表年月	
第 36 回日本股関節学会学術集会	京都市	平成 21 年 10 月	

発表者名	発表標題		
棚田裕二, 塩川満久, 住居広士, 河村顕治, 松本百合美	車椅子とベッド間での移乗介護動作の 3 次元動作解析		
学会名	開催地	発表年月	
第 36 回日本臨床バイオメカニクス学会	愛媛県松山市	平成 21 年 10 月	

* 4

発表者名	発表標題		
酒井孝文, 河村顕治, 宮地司, 梅居洋史, 山 下智徳	足圧分布計測機能を有するトレッドミルによる歩行分析		
学会名	開催地	発表年月	
第 36 回日本臨床バイオメカニクス学会	愛媛県松山市	平成 21 年 10 月	

* 4

発表者名	発表標題		
松尾高行, 河村顕治, 小柳磨毅, 中川滋人, 史野根生	前十字靱帯再建膝の移植腱によるレッグプレス時の足部出力様式の違い		
学会名	開催地	発表年月	
第 36 回日本臨床バイオメカニクス学会	愛媛県松山市	平成 21 年 10 月	

* 5

発表者名	発表標題		
佐藤三矢、津田隆史、森定美智子、末國恵、下川太一、富田麻恵、横山洋	岡山市古都区における産・民・学の連携による転倒予防教室への取組み ～古都式体操の実践と参加者に満足していただける転倒予防教室づくり～		
学会名	開催地	発表年月	
転倒予防医学研究会 第6回研究集会	東京	平成21年10月	

* 5

発表者名	発表標題		
原田和宏、萩原章由、島田裕之、古名丈人、浅川康吉、二瓶健司、加藤めぐみ、金谷さとみ、石崎達郎、安村誠司	地域高齢者の外出行動に着目した介護予防に対する指導者の意識変化－無作為比較試験		
学会名	開催地	発表年月	
第68回日本公衆衛生学会総会	奈良市	平成21年10月	

* 5

発表者名	発表標題		
佐藤三矢、津田隆史、森定美智子、末國恵、下川太一、富田麻恵、横山洋	岡山市古都区における産・民・学の連携による転倒予防教室への取組み～古都式体操の実践と参加者に満足していただける転倒予防教室づくり～		
学会名	開催地	発表年月	
転倒予防医学研究会第6回研究集会	東京	平成21年10月	

* 5

発表者名	発表標題		
緒方敬子、池上千絵、谷有人、横田暁雄、武田祐樹、齋藤圭介	高齢者に対する自立支援における Assessment of Motor and Process Skills (AMPS) の有用性の検討		
学会名	開催地	発表年月	
リハビリテーション・ケア合同研究大会 広島2009	広島市	平成21年10月	

* 1

発表者名	発表標題		
井上茂樹、元田弘敏、若竹雄治、日高正巳、平上三九三	培養細胞における温熱刺激と電磁波刺激の効果		
学会名	開催地	発表年月	
第17回日本物理療法学会学術大会	神戸市	平成21年10月	

* 6

発表者名	発表標題		
藤原幹、川上照彦、室伏祐介、迫田由衣、藤原裕一郎	肩関節クリック音の検討－スポーツ歴の有無、及び障害肩の比較－		
学会名	開催地	発表年月	
第20回日本臨床スポーツ医学学術集会	神戸市	平成21年11月	

* 6

発表者名	発表標題		
田邊直也、川上照彦、室伏祐介、藤原裕一郎、北崎学、斎藤光二	静的ストレッチの筋出力に及ぼす影響－筋硬度と筋タイトネスを指標として－		
学会名	開催地	発表年月	
第20回日本臨床スポーツ医学学術集会	神戸市	平成21年11月	

* 1

発表者名	発表標題		
河村顕治、加納良男	電気刺激はPC12m3細胞において神経突起形成をp38MAPキナーゼ経路で誘導する		
学会名	開催地	発表年月	
第24回日本整形外科学会基礎学術集会	横浜市	平成21年11月	

* 4

発表者名	発表標題		
高橋欣吾、林 正典、藤井俊宏、河村顕治	膝前十字靱帯再建術後早期のリハビリテーションの工夫		
学会名	開催地	発表年月	
第24回日本整形外科学会基礎学術集会	横浜市	平成21年11月	

* 4

発表者名	発表標題		
井上茂樹 瀬崎達雄 平上二九三 河村顕治 小田尚志	骨粗鬆症の脊柱変形における体幹筋力と骨折について		
学会名	開催地	発表年月	
第 9 回倉敷骨粗鬆症談話会	倉敷市	平成 21 年 11 月	

* 4

発表者名	発表標題		
河村顕治	Tibiofemoral Joint Reaction Force during Isokinetic Closed Kinetic Chain Exercise of the ACL Reconstructed Knee		
学会名	開催地	発表年月	
The 3rd VIMS Conference & Workshop	京都市	平成 21 年 11 月	

* 6

発表者名	発表標題		
河村顕治、酒井孝文、川上真幸	リアルタイム 3 次元動作解析システムによるゴルフ専用ソックスの評価		
学会名	開催地	発表年月	
OUS フォーラム 2009	岡山市	平成 21 年 11 月	

* 4

発表者名	発表標題		
井上 茂樹, 瀬崎 達雄, 平上二九三, 河村 顕治	骨粗鬆症患者の体幹筋力における脊柱変形および骨折との関連		
学会名	開催地	発表年月	
第 29 回中国四国リハビリテーション医学研究会	倉敷市	平成 21 年 12 月	

* 4

発表者名	発表標題		
二宮直子, 藤井俊宏, 河村顕治	荷重立位前後揺動刺激と筋電気刺激による高年者筋力トレーニング法の小経験		
学会名	開催地	発表年月	
第 29 回中国四国リハビリテーション医学研究会	倉敷市	平成 21 年 12 月	

* 4

発表者名	発表標題		
梅居洋史, 河村顕治, 酒井孝文, 宮地 司, 山 下智徳	筋電気刺激による荷重立位でのハムストリングの膝伸展作用の解析		
学会名	開催地	発表年月	
第 31 回臨床歩行分析研究会定例会	埼玉県ふじみ野	平成 21 年 12 月	

発表者名	発表標題		
岡上裕介、川上照彦、池内昌彦、泉 仁、谷 俊一、山中紀夫	側臥位 THA における術中骨盤傾斜の変化に関する検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 40 回日本人工関節学会	沖縄宜野湾市	平成 22 年 4 月	

発表者名	発表標題		
岡上裕介、池内昌彦、泉 仁、谷 俊一 川上照彦	PerFix HA セメントレスシステムの 10 年以上の成績		
学会名	開催地	発表年月	
第 83 回日本整形外科学会学術総会	東京都	平成 22 年 5 月	

発表者名	発表標題		
泉 仁、池内昌彦、岡上裕介、川上照彦、谷 俊一	人工膝・股関節置換術前から存在する下肢深部静脈血栓の頻度と術後経過		
学会名	開催地	発表年月	
第 83 回日本整形外科学会学術総会	東京都	平成 22 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
天野徹哉, <u>玉利光太郎</u> , 浅井友詞, <u>河村顕治</u>	変形性膝関節症患者における立ち上がり能力の関連因子の検証		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本理学療法学会大会	岐阜市	平成 22 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
齊藤康文 濱田 智 森脇佳央里 <u>河村顕治</u> 片岡 光 <u>酒井孝文</u> 梅居洋史 山下智徳	床反力計荷重解析システムによるデジタル体重計を用いた閉運動連鎖下肢筋力測定法の検証		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本理学療法学会大会	岐阜市	平成 22 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
片岡 光, <u>河村顕治</u> , <u>小幡太志</u> , <u>横山茂樹</u>	デジタル体重計を用いた閉運動連鎖下肢筋力測定方法の信頼性と妥当性の検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本理学療法学会大会	岐阜市	平成 22 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
山下智徳, <u>河村顕治</u> , <u>酒井孝文</u> , 梅居洋史, 松尾高行	最大下 CKC 足部出力時の下肢筋出力様式の解析		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本理学療法学会大会	岐阜市	平成 22 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
梅居洋史, <u>河村顕治</u> , <u>酒井孝文</u> , 山下智徳	筋電気刺激併用荷重立位周期的水平揺動による後期高齢者への運動効果		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本理学療法学会大会	岐阜市	平成 22 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
<u>酒井孝文</u> , <u>河村顕治</u> , 山下智徳, 梅居洋史, 松尾高行, <u>井上茂樹</u> , <u>横山茂樹</u>	足圧解析機能を有したトレッドミルによる健常高齢者の歩行分析第 2 報		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本理学療法学会大会	岐阜市	平成 22 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
福田航, 片岡悠介, 大西由夏, 五味徳之, <u>河村顕治</u> , <u>横山茂樹</u> , <u>平上二九三</u>	前十字靱帯再建術前後における片脚スクワット中の筋活動による脛骨前方変位の抑制作用		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本理学療法学会大会	岐阜市	平成 22 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
内田茂博, 玉利光太郎, <u>横山茂樹</u> , <u>川上照彦</u> , <u>加藤浩</u> , 山田英司, 有馬信男, 山本哲司	人工膝関節置換術後早期における運動機能予測因子の検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本理学療法学会大会	岐阜市	平成 22 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
玉利光太郎, Kathy Briffa, Paul Tinley	変形性膝関節症患者における股関節外旋可動域制限		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本理学療法学会大会	岐阜市	平成 22 年 5 月	

発表者名	発表標題		
吉村政則, <u>玉利光太郎</u>	臨床実習前後の自己効力感と思考能力—実習の効果判定における課題—		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本理学療法学会大会	岐阜市	平成 22 年 5 月	

発表者名	発表標題		
渡利太, 横山茂樹, <u>玉利光太郎</u> , <u>元田弘敏</u> , 西崎真里, 末澤典子	心臓外科手術後患者の肺活量の回復過程に関連する要因について		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本理学療法学会大会	岐阜市	平成 22 年 5 月	

発表者名	発表標題		
山下昌彦, 津田陽一郎, <u>玉利光太郎</u>	臨床実習中の学生の「気づき」に対する要因の検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本理学療法学会大会	岐阜市	平成 22 年 5 月	

発表者名	発表標題		
山道広秋, 村上亜希子, 土居紗和子, <u>玉利光太郎</u>	修正 Functional Squat test の信頼性・基準関連妥当性の検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本理学療法学会大会	岐阜市	平成 22 年 5 月	

発表者名	発表標題		
原口枝里子, <u>横井輝夫</u> , 橋本朋宏	自己認識からみた認知症者の食事動作の検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本理学療法学会大会	岐阜市	平成 22 年 5 月	

発表者名	発表標題		
小林まり子, 森佐苗, 林由美子, 日伝宗平, <u>原田和宏</u>	地域在住高齢者における修正版 Gait Abnormality Rating Scale の信頼性		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本理学療法学会大会	岐阜市	平成 22 年 5 月	

発表者名	発表標題		
福田敦美, <u>原田和宏</u> , 二瓶健司, <u>齋藤圭介</u>	地域在住女性高齢者における脊柱後彎姿勢と転倒リスク、身体機能との関連性		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本理学療法学会大会	岐阜市	平成 22 年 5 月	

発表者名	発表標題		
中川昌幸, 橋本直樹, <u>元田弘敏</u> , <u>井上茂樹</u> , <u>平上二九三</u>	伸展刺激が培養細胞に及ぼす影響—MyoD, Myogenin の発現パターンの解析—		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本理学療法学会大会	岐阜市	平成 22 年 5 月	

発表者名	発表標題		
※ <u>袴田将弘</u> , <u>齋藤圭介</u> , <u>原田和宏</u> , 福永裕也, 石井博子, 佐藤由樹, 香川幸次郎	施設内認知症高齢者の 6 ヶ月間に渡る反復測定に基づく移動能力の経時的変化に関する検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本理学療法学会大会	岐阜市	平成 22 年 5 月	

発表者名	発表標題		
棚田裕二、塩川満久、住居広士、 <u>河村顕治</u> 、松本百合美	Biomechanical research of tree-dimensional analysis of transfer motion in the carework — A motion of transferring the simulated models from wheelchair to bed—		
学会名	開催地	発表年月	
韓国福祉学会 2010 国際学術大会	ソウル	平成 22 年 5 月	

* 5

発表者名	発表標題		
小林隆司、田島明子、岩田美幸、小林まり子、松田勇	家庭用ゲーム機を用いた遠隔リハビリテーションの効果（事例報告）		
学会名	開催地	発表年月	
第 44 回日本作業療法学会	仙台市	平成 22 年 6 月	

発表者名	発表標題		
岩田美幸、 <u>小林隆司</u> 、 <u>齋藤圭介</u>	作業療法学生の宿泊研修における社会人基礎力の変化		
学会名	開催地	発表年月	
第 44 回日本作業療法学会	仙台市	平成 22 年 6 月	

発表者名	発表標題		
田島明子、岩田美幸、 <u>齋藤圭介</u> 、 <u>小林隆司</u>	認知症高齢者の「QOL」の概念化・尺度化・援助設定をめぐる論点の整理		
学会名	開催地	発表年月	
第 44 回日本作業療法学会	仙台市	平成 22 年 6 月	

発表者名	発表標題		
妹尾勝利、 <u>小林隆司</u> 、今村次男、石原健	体験用能動義手の紹介と教育効果		
学会名	開催地	発表年月	
第 44 回日本作業療法学会	仙台市	平成 22 年 6 月	

発表者名	発表標題		
※石田充、久我宜正、武田祐樹、 <u>齋藤圭介</u> 、平上二九三	廃用症候群患者における認知機能低下の有無別に見た自宅復帰に寄与する要因の検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 60 回日本病院学会	岐阜市	平成 22 年 7 月	

* 4

発表者名	発表標題		
高橋欣吾、林 正典、藤井俊宏、 <u>河村顕治</u>	膝前十字靱帯再建術後早期のリハビリテーションの工夫 ～対象群と比較した追加報告～		
学会名	開催地	発表年月	
第 2 回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会（2nd JOSKAS）	沖縄	平成 22 年 7 月	

発表者名	発表標題		
Rein, R., <u>Nonaka, T.</u> & Bril, B.	Decreasing movement variability with increasing skill level in a complex tool use task（口頭発表）		
学会名	開催地	発表年月	
4th Conference of the International Society for Gesture Studies	ドイツ	平成 22 年 7 月	

発表者名	発表標題		
福永裕也、袴田将弘、石井博子、 <u>齋藤圭介</u> 、原田和宏、香川幸次郎	施設内認知症高齢者におけるポータブルトイレでの排泄自立を規定する要因の検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 24 回中国ブロック理学療法士学会	出雲市	平成 22 年 9 月	

発表者名	発表標題		
野中哲土、ブロンディン・ブリル	熟練技能における非対称的な両手運動協調の検討（口頭発表）		
学会名	開催地	発表年月	
日本生態心理学会第 3 回大会	京都市	平成 22 年 9 月	

発表者名	発表標題		
野中哲土、ブロンディン・ブリル、ロバート・ライン	石器の打割りににおけるアフォーダンスの記述（口頭発表）		
学会名	開催地	発表年月	
日本生態心理学会第 3 回大会	京都市	平成 22 年 9 月	

発表者名	発表標題		
野中哲土、ブロンディン・ブリル、ロバート・ライン	初期石器の打割りににおける剥片のかたちの予測と制御		
学会名	開催地	発表年月	
日本認知科学会第 27 会大会	神戸市	平成 22 年 9 月	

発表者名	発表標題		
南征吾、小林隆司、山田孝	終末期医療における「喪の作業」を援助することについて		
学会名	開催地	発表年月	
日本作業行動学会第 20 回学術集会	鹿児島市	平成 22 年 9 月	

発表者名	発表標題		
村井弘育、小林隆司	重症心身障害児とストレス反応について		
学会名	開催地	発表年月	
第 4 回日本作業療法研究学会学術大会	札幌市	平成 22 年 9 月	

* 5

発表者名	発表標題		
原田和宏、橋立博幸、山上徹也、浅川康吉、二瓶健司、金谷さとみ	軽度認知障害の在宅高齢者における行動・心理症状：家族評価による有症割合と重症度		
学会名	開催地	発表年月	
第 69 回日本公衆衛生学会総会	東京	平成 22 年 10 月	

* 5

発表者名	発表標題		
橋立博幸、原田和宏、山上徹也、浅川康吉、二瓶健司、金谷さとみ	地域在宅の障害高齢者における軽度認知障害の有無と心身機能および活動との関連		
学会名	開催地	発表年月	
第 69 回日本公衆衛生学会総会	東京	平成 22 年 10 月	

発表者名	発表標題		
福田剛一、川上照彦、池内昌彦、岡上裕介、泉 仁、谷 俊一	THA 後立位骨盤後傾例についての検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 37 回日本股関節学会学術集会	福岡市	平成 22 年 10 月	

発表者名	発表標題		
岡上裕介、池内昌彦、川上照彦、阿漕孝治、泉 仁、谷 俊一	多剤耐性菌による THA 術後深部感染例の治療成績		
学会名	開催地	発表年月	
第 37 回日本股関節学会学術集会	福岡市	平成 22 年 10 月	

*
*

発表者名	発表標題		
杉村夏樹・ <u>川上照彦</u> ・池内昌彦・福田剛一・岡上裕介・泉 仁・谷 俊一	THA 前側方アプローチにおける小殿筋支配神経温存の試みー術中ニューロトレーサーによる確認ー		
学会名	開催地	発表年月	
第 43 回中国・四国整形外科学会	宇部市	平成 22 年 11 月	

* 4

発表者名	発表標題		
山下智徳、 <u>河村顕治</u> 、角南義文	OKC と CKC 出力時における大腿直筋の筋厚および筋硬度の変化		
学会名	開催地	発表年月	
第 37 回日本臨床バイオメカニクス学会	京都市	平成 22 年 11 月	

* 5

発表者名	発表標題		
茅原久栄、岩本秀幸、坂本将徳、富田麻恵、森定美智子、津田隆史、 <u>佐藤三矢</u>	認知症高齢者を対象とした音楽療法に関する検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 21 回全国老人保健施設大会	岡山市	平成 22 年 11 月	

* 5

発表者名	発表標題		
坂本将徳、富田麻恵、茅原久栄、岩本秀幸、森定美智子、津田隆史、 <u>佐藤三矢</u>	認知症高齢者を対象とした集団レクリエーションの効果		
学会名	開催地	発表年月	
第 21 回全国老人保健施設大会	岡山市	平成 22 年 11 月	

発表者名	発表標題		
末國恵、下川太一、富田麻恵、森定美智子、津田隆史、 <u>佐藤三矢</u>	地域在住高齢者を対象とした転倒予防体操の検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 21 回全国老人保健施設大会	岡山市	平成 22 年 11 月	

発表者名	発表標題		
Okanoue Y, Ikeuchi M, Izumi M, Aso K <u>Kawakami T</u> , Tani T	Triple-phase Bone Scintigraphy for Differentiation of Eradication of the Infection in Two-stage Reimplantation of Periprosthetic Infection.		
学会名	開催地	発表年月	
2011 Annual Meeting of the Orthopaedic Research Society	California	平成 23 年 1 月	

発表者名	発表標題		
福田剛一・池内昌彦・泉 仁・杉村夏樹・谷 俊一・ <u>川上照彦</u> ・岡上裕介	THA 術後骨盤傾斜の経時的変化と術前骨盤傾斜との関係		
学会名	開催地	発表年月	
第 28 回四国関節外科研究会	徳島市	平成 23 年 3 月	

発表者名	発表標題		
<u>野中哲士</u>	モノを扱う行為における特定性の記述（招待講演）		
学会名	開催地	発表年月	
第 5 回 VNV 年次大会「活動と注意：社会的行為のミクロとマクロ」	東京都	平成 23 年 3 月	

発表者名	発表標題		
安田和弘, <u>野中哲士</u> , 桜井良太, 川崎翼, 樋口貴広	課題前の足底に対する触圧覚刺激の認識が立位姿勢制御に与える影響ー非線形時系列解析を用いた質的評価の検討ー		
学会名	開催地	発表年月	
第 46 回日本理学療法学会大会	宮崎市	平成 23 年 5 月	

発表者名	発表標題		
山上 真弘、景山 美季、 <u>野中 哲士</u> 、 <u>平上 二九三</u>	熟練理学療法士の臨床現場における実践スキルの抽出		
学会名	開催地	発表年月	
第 46 回日本理学療法学会大会	宮崎市	平成 23 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題	
山下智徳, 河村顕治, 藤井彰人, 川口直樹, 山田圭介, 松村卓典, 北井真太郎, 齋藤賢治, 濱浪一則, 角南義文	大腿直筋の OKC と CKC 出力時における筋厚および筋硬度変化の解析	
学会名	開催地	発表年月
第 46 回日本理学療法学会大会	宮崎市	平成 23 年 5 月

* 4

発表者名	発表標題		
酒井孝文, 河村顕治, 山下智徳	トレッドミル上での連続歩行時における足圧中心の加齢変化について		
学会名	開催地	発表年月	
第 46 回日本理学療法学会大会	宮崎市	平成 23 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
福添伸吾、 <u>玉利光太郎</u> 、 <u>河村顕治</u>	上部体幹屈曲, いわゆる猫背姿勢での歩行はハムストリングスの筋活動を上昇させる —大腿二頭筋の筋活動上昇と股関節屈曲角度との関係—		
学会名	開催地	発表年月	
第 46 回日本理学療法学会大会	宮崎市	平成 23 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
天野徹哉, 玉利光太郎, 浅井友詞, 河村顕治	内側型変形性膝関節症患者における歩行速度の予測因子の検証		
学会名	開催地	発表年月	
第 46 回日本理学療法学会大会	宮崎市	平成 23 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
小松原祥吾, <u>玉利光太郎</u> , <u>河村顕治</u>	一側下肢のバランストレーニングが対側下肢のバランスに及ぼす影響		
学会名	開催地	発表年月	
第 46 回日本理学療法学会大会	宮崎市	平成 23 年 5 月	

発表者名	発表標題		
玉利光太郎	変形性膝関節症患者における下肢骨捻転の特徴		
学会名	開催地		発表年月
第 46 回日本理学療法学会大会	宮崎市		平成 23 年 5 月

発表者名	発表標題		
藍原 章子, 解良 武士, 玉利 光太郎, 横山茂樹, 元田 弘敏	健常成人男性における非支持上肢運動と支持上肢運動の気道閉塞圧の比較		
学会名	開催地	発表年月	
第 46 回日本理学療法学会大会	宮崎市	平成 23 年 5 月	

発表者名	発表標題		
長光紅音、横井輝夫	認知症者の転倒に伴う股関節骨折後の歩行練習に対する介護士・看護師・リハビリ職員との認識		
学会名	開催地	発表年月	
第 46 回日本理学療法学会	宮崎市	平成 23 年 5 月	

* 5

発表者名	発表標題		
小林まり子, 林由美子, 日伝宗平, 森佐苗, 原田和宏	地域高齢者における Modified Gait Abnormality Rating Scale の妥当性		
学会名	開催地	発表年月	
第 46 回日本理学療法学会	宮崎市	平成 23 年 5 月	

発表者名	発表標題		
福永裕也, 齋藤圭介, 原田和宏, 石井博子, 袴田将弘, 佐藤由樹, 香川幸次郎	認知症高齢者におけるポータブルトイレでの排泄自立度低下における特徴の検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 46 回日本理学療法学会	宮崎市	平成 23 年 5 月	

発表者名	発表標題		
福田剛一・川上照彦・池内昌彦・岡上裕介・泉仁・杉村夏樹・谷 俊一	THA 例における骨盤傾斜と脊椎矢状面アライメントについての検討		
学会名	開催地	発表年月	
第 84 回日本整形外科学会	横浜市	平成 23 年 5 月	

* 4

発表者名	発表標題		
Uchida, S, Tamari K, Yokoyama S, Kawakami T, Kato H, Yamada E, Arima N, Yamamoto T	Factors predicting early postoperative motor function after knee arthroplasty		
学会名	開催地	発表年月	
World Physical Therapy Congress, Amsterdam,	オランダ	平成 23 年 6 月	

* 5

発表者名	発表標題		
小林隆司, 池田梨絵, 羽市万里子, 松本梢, 宮本菜摘	回復期リハビリテーション病棟における集団作業療法の実施状況と効果		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本作業療法学会	さいたま市	平成 23 年 6 月	

* 5

発表者名	発表標題		
黒川華代, 藪脇健司, 白濱勲二, 小林隆司	介護老人保健施設における高齢者のその人らしさに関する情報収集頻度の検討～作業療法士と介護福祉士との比較～		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本作業療法学会	さいたま市	平成 23 年 6 月	

発表者名	発表標題		
南征吾, 小林隆司, 大松慶子	がん患者の必要な作業を知ること～在宅緩和医療の作業療法の関わりについて～		
学会名	開催地	発表年月	
第 45 回日本作業療法学会	さいたま市	平成 23 年 6 月	

発表者名	発表標題		
KOBAYASHI Ryuji, HIRAO Kazuki, KOBAYASHI Mariko	Comparison of Japanese and Chinese student's perception to the person with dementia.,		
学会名	開催地	発表年月	
Alzheimer's Association International Conference	Paris	平成 23 年 7 月	

発表者名	発表標題		
久我宜正, 齋藤圭介, 石田充, 松本康佑, 平上二九三	職場内教育 (OJT) における内省を重視した症例検討会の紹介		
学会名	開催地	発表年月	
第 61 回日本病院学会	東京	平成 23 年 7 月	

* 4

発表者名	発表標題		
河村顕治、梅居洋史、山下智徳	表面筋電図によるセッティングとシーティングベルト CKC エクササイズの評価		
学会名	開催地	発表年月	
第 23 回 日本運動器科学会	新潟市	平成 23 年 7 月	

* 4

発表者名	発表標題		
梅居洋史、 <u>河村顕治</u>	高齢者に対する筋電気刺激併用周期的水平揺動刺激によるトレーニングの運動効果		
学会名	開催地		発表年月
第 23 回 日本運動器科学会	新潟市		平成 23 年 7 月

発表者名	発表標題		
山下昌彦, 井上優, 桶野稔夫, 近藤洋, 大段裕貴, 妹尾祐介, 津田陽一郎, 小林まり子, 原田和宏	歩行困難を呈した入院患者における修正版 Gait Abnormality Rating Scale の妥当性		
学会名	開催地	発表年月	
第 61 回日本病院学会	東京	平成 23 年 7 月	

発表者名	発表標題		
<u>Nonaka, T.</u>	Vicarious action: the case of a Japanese calligrapher with quadriplegia (口頭発表)		
学会名	開催地	発表年月	
16th International Conference on Perception and Action	ブラジル	平成 23 年 7 月	

発表者名	発表標題		
Nonaka, T. & Bril, B.	Dynamics of Asymmetric Bimanual Coordination in Dexterous Tool-use		
学会名	開催地	発表年月	
16th International Conference on Perception and Action	ブラジル	平成 23 年 7 月	

* 4

発表者名	発表標題		
山下智徳、 <u>河村顕治</u> 、川上真幸	シーティングベルトによる下肢筋力トレーニング		
学会名	開催地	発表年月	
第 16 回岡山リサーチパーク研究・展示発表会	岡山市	平成 23 年 9 月	

* 5

発表者名	発表標題		
原田和宏, 橋立博幸, 浅川康吉, 山上徹也, 二瓶健司, 吉井智春, 金谷さとみ	認知機能が健常な通所サービス利用高齢者におけるアパシーと 1 年後転帰の関連		
学会名	開催地		発表年月
第 70 回日本公衆衛生学会総会	秋田市		平成 23 年 10 月

* 5

発表者名	発表標題		
橋立博幸, 原田和宏, 浅川康吉, 山上徹也, 二瓶健司, 吉井智春, 金谷さとみ	認知機能が健常な通所サービス利用高齢者における軽度認知障害への進行の関連因子		
学会名	開催地	発表年月	
第 70 回日本公衆衛生学会総会	秋田市	平成 23 年 10 月	

* 5

発表者名	発表標題		
浅川康吉, 原田和宏, 橋立博幸, 山上徹也, 二瓶健司, 吉井智春, 金谷さとみ	軽度認知障害を有する通所サービス利用高齢者の歩行と認知機能の 1 年間の縦断的变化		
学会名	開催地	発表年月	
第 70 回日本公衆衛生学会総会	秋田市	平成 23 年 10 月	

発表者名	発表標題		
玉置みのり, 玉利光太郎, 小林隆司	子どもの QOL に対する情緒・行動の問題と家族機能の影響		
学会名	開催地	発表年月	
第 70 回日本公衆衛生学会総会	秋田市	平成 23 年 10 月	

* 5

発表者名	発表標題		
玉利光太郎, 原田和宏	地域高齢者に対する健康教育教室が QOL に与える影響—筋力トレーニング教室との比較		
学会名	開催地	発表年月	
第 70 回日本公衆衛生学会総会	秋田市	平成 23 年 10 月	

発表者名	発表標題		
野中哲士	環境—行為システムの発達 (招待講演)		
学会名	開催地	発表年月	
第 5 回日本作業療法研究学会学術大会	岡山市	平成 23 年 10 月	

* 2

発表者名	発表標題		
河村 顕治	P C 1 2 m 3 細胞を指標とした温熱と電気刺激併用による疼痛改善のための神経再生の研究		
学会名	開催地	発表年月	
第 48 回日本リハビリテーション医学会学術集会	千葉市	平成 23 年 11 月	

* 4

発表者名	発表標題		
酒井 孝文, 河村 顕治, 山下 智徳	足圧解析機能を有したトレッドミルによる歩行中の足圧の加齢変化		
学会名	開催地	発表年月	
第 38 回日本臨床バイオメカニクス学会	神戸市	平成 23 年 11 月	

* 4

発表者名	発表標題		
井上 茂樹, 酒井 孝文, 飯塚智之, 門脇 章人, 河村 顕治	足関節の安定性向上を目的とした D-line Ankle の提案		
学会名	開催地	発表年月	
OUS フォーラム 2011	岡山市	平成 23 年 11 月	

* 4

発表者名	発表標題		
篠塚 晃宏, 河原 由依, 倉益めぐみ, 河村 顕治	静止立位における膝関節運動にハムストリングへの筋電気刺激が与える影響		
学会名	開催地	発表年月	
第 33 回臨床歩行分析研究会定例会	福岡県春日市	平成 23 年 12 月	

発表者名	発表標題		
Nonaka, T.	What is the behavior of a C4 quadriplegic Japanese calligrapher constant function of?		
学会名	開催地	発表年月	
The International Conference of the European SKILLS Project	フランス	平成 23 年 12 月	

発表者名	発表標題		
野中哲士	行為の発達と環境（招待講演）		
学会名	開催地	発表年月	
第3回乳児保育研修会	倉敷市	平成24年1月	

*4

発表者名	発表標題		
酒井 孝文, 河村 顕治, 高橋 欣吾, 林 正典, 藤井 俊宏	筋電気刺激を併用した荷重立位水平前後揺動刺激による筋力維持増強法		
学会名	開催地	発表年月	
第17回スポーツ傷害フォーラム	大阪市	平成24年1月	

発表者名	発表標題		
野中哲士	リハビリテーションにおける代理的スキルの発達:四肢麻痺をもつ書家の書字技能の検討		
学会名	開催地	発表年月	
日本発達心理学会第23回大会（名古屋）	名古屋市	平成24年3月	

<研究成果の公開状況>（前頁以外）

シンポジウム・学会等の実施状況、インターネットでの公開状況等

平成19年度

平成19年6月21日 山陽新聞 「吉備国際大 先端のリハビリ推進 保健福祉研究所に着工」掲載

平成19年9月30日 山陽新聞 「古都式体操」で楽しく介護予防 掲載（佐藤三矢）

平成20年1月

保健福祉研究所のホームページが完成し研究所およびプロジェクトの紹介を掲載すると同時に、シンポジウムや公開講座の案内を公開した。<http://kiui.jp/pc/hokenfukushi/index.html>
同時に研究所の活動を紹介するリーフレットを作成して配布を始めた。

平成20年3月8日 健康寿命を延伸するリハビリテーション先端科学研究シンポジウム
基調講演 10:30～11:30

演題 「細胞老化と人の老化」

講師 広島国際大学薬学部教授 井出 利憲 先生

シンポジウム 11:30～12:00

1. 細胞・分子レベルでの加齢・疾患障害予防治療法の開発
吉備国際大学保健科学部 教授 加納良男
2. 健康増進と障害予防のためのバイオメカニクス
吉備国際大学保健科学部 教授 河村顕治

<http://kiui.jp/pc/news/080204.pdf>にて公開した。

平成20年度

平成20年6月7日 山陽新聞 「保健福祉研究所が開所 吉備国際大 15 日記念講演」 掲載

平成20年6月14日 毎日新聞 「吉備国際大 ゲノム第一人者招き記念講演会——あす」 掲載

平成20年6月15日 保健福祉研究所棟開設記念講演会

基調講演 15:30～16:30

演題 「ゲノムと健康長寿」

講師 国立大学法人豊橋技術科学大学 学長 榊 佳之 先生（元 独立行政法人理化学研究所ゲノム科学総合研究センター長）

シンポジウム 16:30～17:00 テーマ 健康寿命を延伸するリハビリテーション先端科学研究

シンポジスト 吉備国際大学保健科学部 教授 加納良男、河村顕治

http://kiui.jp/pc/whatsnew/2008/0528_01.htmlにて公開した。

平成20年6月17日 山陽新聞 「第一人者の榊・豊橋科学大学長講演 ゲノムと長寿関係学 ぶ 吉備国際大 300 人熱心に聴く」 掲載

平成20年9月23日（火）祝日 15:00～17:00

第1回 リハビリテーション高度専門職業人養成公開講座

基調講演「触診の基礎」 講師 姫路獨協大学医療保健学部 松永秀俊先生

平成 20 年 9 月 25 日（木）13:30～16:30

第 1 回 保健福祉研究所を利用した高梁市老人クラブ健康教室

身体計測、体力テスト、トレッドミル足圧計測（ZebrisFDM-T）、SF-36、老研式活動能力指標など

平成 20 年 10 月 23 日（木）13:30～15:30

第 2 回 保健福祉研究所を利用した高梁市老人クラブ健康教室

講話、体操指導

平成 20 年 10 月 24 日（金）19:00～21:00

第 2 回 リハビリテーション高度専門職業人養成公開講座

【 講 演 】 19:00～20:00

演題 「 ピラティスの理論 」

講師 スタジオ ヴァーテブラ 花岡 正敬 先生

【 実 技 指 導 】 20:00～21:00 ピラティス用エクイップメントを用いたトレーニング

平成 20 年 11 月 27 日（木）13:30～15:30

第 3 回 保健福祉研究所を利用した高梁市老人クラブ健康教室

講話、体操指導

平成 20 年 12 月 6 日（土）15:00～18:00

第 3 回 リハビリテーション高度専門職業人養成公開講座

右半球症状をもつ人のリハビリテーション（環境適応の視点から）

講師：姫路獨協大学医療保健学部教授 沼田景三 先生

平成 20 年 12 月 18 日（木）13:30～15:30

第 4 回 保健福祉研究所を利用した高梁市老人クラブ健康教室

講話、体操指導、アンケート

平成 21 年 1 月 25 日（日）13:30～15:30

第 4 回 リハビリテーション高度専門職業人養成公開講座

コアセラピーの理論と実際（ストレッチポールを中心に）

講師：吉備国際大学保健科学部 横山茂樹

平成 21 年 3 月 6 日（金）19:00～21:00

第 5 回 リハビリテーション高度専門職業人養成公開講座

演題「クリニカルクラークシップの理論とエビデンス」

講師岡山リハビリテーション病院 吉村政則 先生

平成 21 年度

平成 21 年 9 月 10 日 毎日新聞 「糖尿病患者、筋トレで生活の質悪化も」掲載（玉利光太郎）

平成 21 年 9 月 24 日（木）13:30～16:30

第 5 回 保健福祉研究所を利用した高梁市老人クラブ健康教室

3 次元動作解析デモ、下肢筋力計測（アイソフォース GT-330、床反力計）、骨塩計測、SF-36、老研式活動能力指標アンケート配布説明、整理体操

平成 21 年 10 月 15 日（木）13:30～15:30

第 6 回 保健福祉研究所を利用した高梁市老人クラブ健康教室
前回計測結果報告、身長・体重計測、健康運動指導

平成 21 年 10 月 31 日（土）

第 6 回 リハビリテーション高度専門職業人養成公開講座
「ジャンプ着地動作における三次元動作解析 とその臨床応用」
加藤茂幸（広島国際大学 保健科学部理学療法学科）

平成 21 年 11 月 26 日（木）13:30～15:30

第 7 回 保健福祉研究所を利用した高梁市老人クラブ健康教室
健康運動指導、 アンケート

平成 21 年 12 月 6 日 山陽新聞 「古都式体操でお年寄り生き生き」掲載 （佐藤三矢）

平成 21 年 12 月 17 日（木）14:00～16:00

「岡山産学官連携センター 第 43 回 100 研究室訪問」

講師：保健科学部 加納良男、河村顕治

テーマ：保健福祉研究所のリハビリテーション先端科学研究のご紹介

<http://okayama-sangakukan.jp/modules/eguide2/event.php?eid=58> にて公開された。

平成 22 年度

平成 22 年 3 月 16 日 備北民報 「簡単運動で健やかに 理学療法士招き介護予防講演会」掲載 （佐藤三矢）

平成 22 年 3 月 16 日 山陽新聞 「講演や古都式体操実践 新見、100 人理解深める」掲載 （佐藤三矢）

平成 22 年 5 月 19 日 備北民報 「古都式体操で転倒予防 介護予防ボラの会研修会」掲載 （佐藤三矢）

平成 22 年 5 月 19 日 山陽新聞 「吉備国際大講師の佐藤さん考案 体操で転倒防止 新見で介護ボランティアの研修会」掲載 （佐藤三矢）

平成 22 年 9 月 30 日（木）13:30～16:30

第 8 回 保健福祉研究所を利用した高梁市老人クラブ健康教室

立位揺動装置デモおよび体験、膝の運動指導、Zebris 計測、SF-36、老研式活動能力指標アンケート配布説明、整理体操

平成 22 年 9 月 3 日 Asahi.com 「高齢者の筋力トレーニングと生活の質（QOL）の関係，調査結果を発表，筋トレ教室：関節症の方は無理せずに～」 掲載 （玉利光太郎）

平成 22 年 10 月 21 日（木）13:30～15:30

第 9 回 保健福祉研究所を利用した高梁市老人クラブ健康教室
ピラティス運動指導

平成 22 年 10 月 30 日 (土) 13:30～16:50

吉備国際大学開学 20 周年記念吉備国際大学附属研究所合同シンポジウム

記念講演 13:40～14:50

「学園文化都市“高梁”」高梁市長 近藤隆則 氏

「学園文化都市における教育と研究—知識と知恵の競演」

順正学園理事、東京大学名誉教授、理化学研究所研究顧問 和田昭允 氏

吉備国際大学附属研究所紹介

14:50～15:00 「保健福祉研究所」 所長 加納 良男

15:00～15:10 「臨床心理相談研究所」 所長 高山 巖

15:10～15:20 「文化財総合研究センター」 センター長 下山 進

15:20～15:30 「国際社会学研究所」 所長 末吉 秀二

平成 22 年 11 月 25 日 (木) 13:30～15:30

第 10 回 保健福祉研究所を利用した高梁市老人クラブ健康教室

アンケート結果報告、健康運動指導、アンケート

平成 22 年 12 月 25 日 (土)

第 7 回 リハビリテーション高度専門職業人養成公開講座

「基礎から考える！臨床疑問を上手に捉える研究計画の立て方と検証の仕方」

西田 裕介 (聖隷クリストファー大学 リハビリテーション学部)

平成 23 年度

平成 23 年 3 月 24 日 備北民報 「ポイントはいい感じ 介護予防講演会」掲載 (佐藤三矢)

平成 23 年 5 月 20 日 (金) 15:00～18:00

「おかやま生体信号研究会」第 7 回例会 (吉備国際大学保健福祉研究所公開講座)

講演 1 「細胞内シグナル伝達変異細胞を利用したリハビリテーション効果発現機序の解析」

吉備国際大学大学院保健科学研究科 教授 加納 良男

講演 2 「Closed Kinetic Chain のバイオメカニクス研究」

吉備国際大学大学院保健科学研究科 教授 河村 顕治

講演 3 「モノを扱う熟練スキルにおける特定性の抽出」

吉備国際大学保健福祉研究所 博士研究員 野中 哲士

保健福祉研究所見学

平成 23 年 6 月 8 日 山陽新聞 倉敷の牧野文幸氏 加計美術館で個展

倉敷市在住の牧野文幸氏の個展が加計美術館で催される。牧野氏は高校二年生の時に脊髄損傷を負い、その後当研究所の平上二九三教授が油絵をすすめたことがきっかけとなり、個展開催の運びとなった。牧野氏の筆さばきを動作分析システムにて解析した当研究所の野中哲士研究員は「牧野さんの動きはロボットのように決められた動きではなく、筆先からの感覚情報に合わせて頭や首の動きを組み合わせながら、筆の角度や筆圧を保っている」と話している。

平成 23 年 9 月 29 日 (木) 13:30～15:30

第 11 回 保健福祉研究所を利用した高梁市老人クラブ健康教室

参加者の消費カロリー、脈波伝播速度 (動脈硬化マーカー)、足関節上腕血圧比 (下肢動脈狭窄・閉塞マーカー)、および呼吸機能の計測 OptiTrack+Zebris で高齢者の運動計測
整理体操

平成 23 年 10 月 16 日、高梁市健康増進施設朝霧温泉ゆ・ら・らを会場として、岡山県民を対象者とした吉備国際大学公開講座（転倒予防・介護予防講座）高梁市民を中心に 20 名の中・高年者が参加され、中には美作市や倉敷市、玉野市などからの参加者も散見された。当日は会場と高梁駅との送迎バスの手配や会場設営などは全て高梁市の健康増進施設である朝霧温泉ゆ・ら・らの協力で行なわれ、高梁市と吉備国際大学 O R C との連携によって盛会に終わった。当日の内容は、O R C 研究員（佐藤三矢）による講義が 60 分、エクササイズ指導が 60 分で構成された。

平成 23 年 11 月 24 日（木）13:30～15:30

第 12 回 保健福祉研究所を利用した高梁市老人クラブ健康教室
ピラティス運動指導

平成 23 年 12 月 8 日（木）13:30～15:30

第 13 回 保健福祉研究所を利用した高梁市老人クラブ健康教室
参加者の消費カロリー，脈波伝播速度（動脈硬化マーカー），足関節上腕血圧比（下肢動脈狭窄・閉塞マーカー），および呼吸機能の計測
健康運動指導「日常生活の中で簡単にできる介護予防エクササイズ」

平成 24 年 2 月 9 日（木） 山陽新聞 付属研究機関 合同でシンポ あす吉備国際大

平成 24 年 2 月 10 日（金）

第 2 回吉備国際大学附属研究所合同シンポジウム

記念講演（2:05-2:35）

演題「優れた研究とは、どんな研究だろうか？」

講師 和田 昭允

（順正学園 理事・東京大学名誉教授・理化学研究所研究顧問）

研究発表

総合テーマ「今 我々は何を追いかけているのかー吉備国際大学の先端研究ー」

「保健福祉研究所」（2:40-3:00）

発表 1：健康寿命を延伸する新たな遺伝子の発見 演者：加納 良男

発表 2：新しい Closed Kinetic Chain 運動システムの開発 演者：河村 顕治

「臨床心理相談研究所」（3:00-3:20）

発表 1：事象関連脳電位（ERP）を指標とした人の認知情報処理過程の研究

ー顔の認知および展望記憶に関する報告ー 演者：小西 賢三

発表 2：パーキンソン病患者の認知機能の特徴

ーWAIS-Ⅲ知能検査を用いた検討ー 演者：久保 義郎

「文化財総合研究センター」（3:20-3:40）

発表 1：建仁寺塔頭両足院所蔵「明庵栄西像」（室町時代初期）の修復研究

演者：棚橋 映水

発表 2：ゴッホ「ドービニーの庭」（1890 年）と「農婦」（1884-85 年）の科学調査

演者：大下 浩司

「国際社会学研究所」（3:40-4:00）

発表 1：改革開放前の中国農村合作医療制度についての研究

ー農村医の養成・研修システムー 演者：路 玉昌

発表 2：中国における経済格差と教育格差 演者：赤坂 真人

平成 24 年 2 月 26 日（日）

第 8 回順正学園学術交流コンファレンス 研究部門発表

突然変異によって出現した新しい不老長寿遺伝子の発見 加納良男、河村顕治

平成 24 年 3 月

保健福祉研究所のホームページを更新し研究所の活動内容および 5 年間に渡るプロジェクトの成果を掲載して公開した。<http://kiui.jp/pc/hokenfukushi/index.html>

5 年間のプロジェクトの研究成果報告書を製作すると同時に研究所の活動を紹介するリーフレットを更新して各方面に配布した。

その他の研究成果等

手術手技等を紹介する The international surgical community "SurgTec" www.surgytec.com に我々が独自に開発した前十字靭帯損傷者のための大腿四頭筋強化法が登録紹介された。(中嶋)

＊ 4

平成 20 年 3 月 9 日(日)第 4 回(平成 19 年度)高梁学園学術研究コンファレンス 創立者加計勉賞(研究部門)受賞

Closed Kinetic Chain のバイオメカニクス研究
吉備国際大学 保健科学部 理学療法学科 河村顕治

＊ 7

平成 21 年 2 月 6 日(金) 第 13 回岡山リサーチパーク研究・展示発表会 産学官連携推進賞受賞
研究テーマ 左右非対称のゴルフ専用ソックスの開発と評価

研究機関名：吉備国際大学大学院保健科学研究科

研究者名：酒井孝文

共同研究者

吉備国際大学大学院保健科学研究科：教授・河村顕治

吉備国際大学大学院保健科学研究科：大学院生・宮地司

吉備国際大学保健福祉研究所：博士研究員・井上茂樹

ダイヤ工業株式会社：川上真幸

＊ 5

平成 21 年 10 月に東京で開催された転倒予防医学研究会第 6 回研究集会(実践部門)において、これまで行ってきた岡山市古都学区における産・民・学の連携による転倒予防教室への取組みを発表した結果、その取り組み内容が高く評価され、「転倒予防大賞 2009」を受賞した。(佐藤)

＊ 5

平成 22 年 10 月に開催された第 21 回全国老人保健施設大会において、高齢者を対象とした QOL の向上や介護予防に関する共同研究(合計 3 演題)を発表した。その結果、認知症高齢者を対象とした取り組みに関する 2 演題が「優秀激励賞」を受賞し、転倒予防体操に関する 1 演題が「激励賞」を受賞した。(佐藤)

これまでに吉備国際大学 O R C において蓄積してきたデータやノウハウを基盤として、平成 23 年 5 月より 2 ヶ月に一度の頻度で岡山市内の介護付有料老人ホームゆばの郷を会場とし、岡山市東区の市民を対象とした介護予防講座と研究を開始した。また、同年 6 月より高梁市健康増進施設朝霧温泉ゆ・ら・らにおいて、高梁市市民生活部健康づくり課と指定管理者(有限会社トラベルシリウス、株式会社アーク)との連携のもとで、高梁市在住の高齢者を対象とした介護予防教室(全 12 回)や健康づくり教室(全 12 回)に共同参加している。(佐藤)

「選定時」及び「中間評価時」に付された留意事項とそれへの対応

＜「選定時」に付された留意事項＞

「必要な研究であるが、培養細胞系、動物モデル系、臨床研究の各段階にはかなりの差が感じられる。今後は、研究計画を精査して、研究を進められたい。」

＜「選定時」に付された留意事項への対応＞

各プロジェクトに参加する研究者は相互に協力してプロジェクトを遂行するだけでなく、プロジェクト1（基礎研究：培養細胞系、動物モデル系）のメンバーとプロジェクト2（臨床研究）のメンバーも相互に連携して研究を行っている。プロジェクト1（基礎研究）のメンバーも臨床研究に協力し、反対にプロジェクト2（臨床研究）のメンバーも基礎研究に協力しており、共同で論文や学会発表、シンポジウムの開催等を行ってきた。特にプロジェクト1（基礎研究）のプロジェクトリーダーである加納良男とプロジェクト2（臨床研究）のプロジェクトリーダーである河村顕治は常に連携して2つの研究プロジェクトを推進してきた。その結果、培養細胞系の基礎研究の中から細胞寿命の延長ひいては個体の健康寿命の延伸につながる新たなタンパク質が見つかり、それを受けて現在動物実験を続けている。さらにこの研究成果は特許出願を行い、臨床研究へと引き継がれて実際の医療の場での応用を目指している。

また、基礎研究においては既に臨床のリハビリテーション現場で経験的に有効とされている温熱療法や電気刺激などのエビデンスを提示する目的で培養細胞系、動物モデル系の実験が行われており、既に数多くの成果が得られた。

臨床研究においても、本研究プロジェクトの培養細胞系の研究において、適度な電気刺激が神経突起の伸長を促進することが明らかとなったことを受けて、荷重立位で周期的身体揺動刺激とそれに同期した筋電気刺激を同時に加え、その相乗効果を詳細に検討し高齢者や障害者などの下肢筋力を安全かつ効果的に訓練することができる新しい Closed Kinetic Chain 型訓練機を開発した。

このように、培養細胞系、動物モデル系の研究と臨床研究はそれぞれ単独に行われているのではなく、相互に有機的に結びついてシナジー効果が得られるように努めている。

＜「中間評価時」に付された留意事項＞

「該当なし」

＜「中間評価時」に付された留意事項への対応＞

「該当なし」